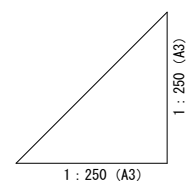


S=1:125 (A1)
S=1:250 (A3)

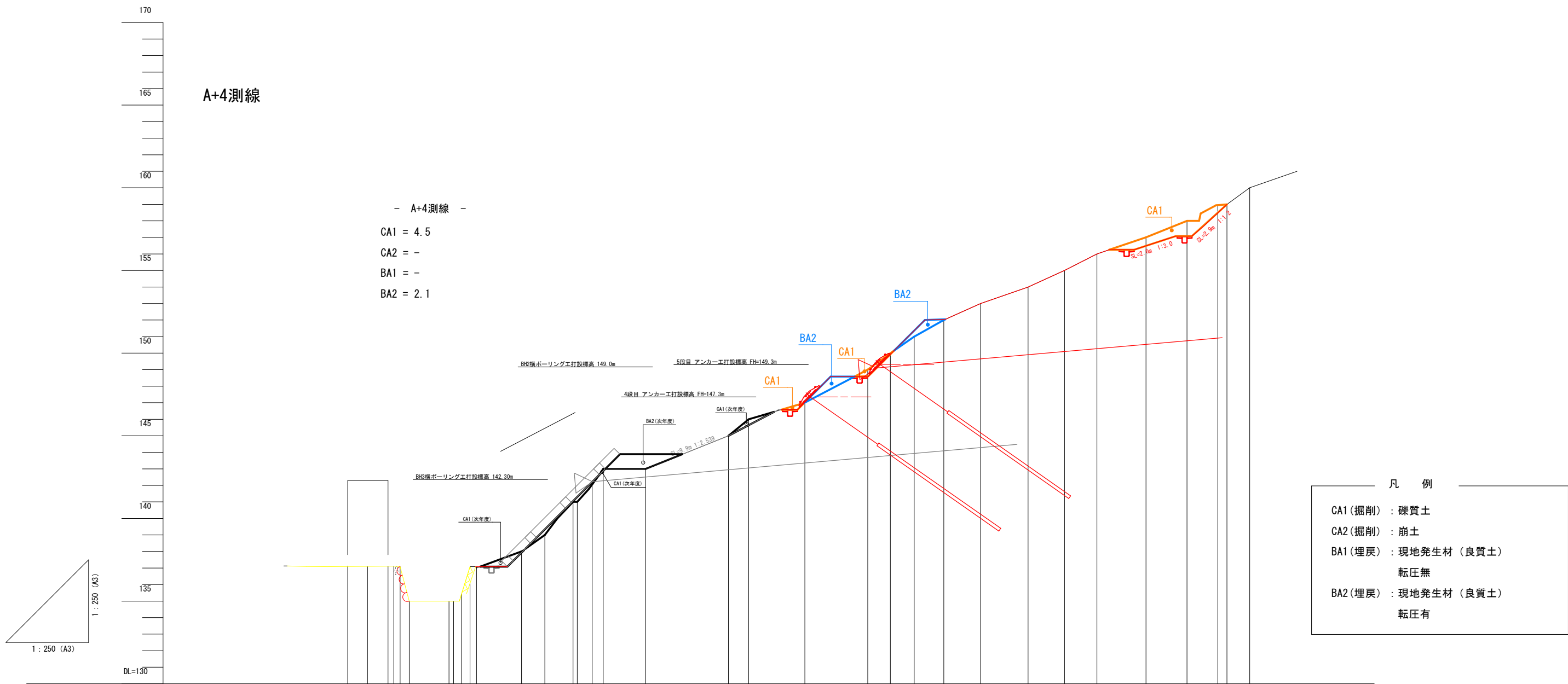


凡	例
CA1(掘削) : 礫質土	
CA2(掘削) : 崩土	
BA1(埋戻) : 現地発生材 (良質土)	
	転圧無
BA2(埋戻) : 現地発生材 (良質土)	
	転圧有

工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢内地すべり対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内		
図面の種類	計画断面図（１）		
縮尺	A1 1:125 A3 1:250	図面番号	2 / 28
		設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

計画断面図（2）

S=1:125 (A1)
S=1:250 (A3)



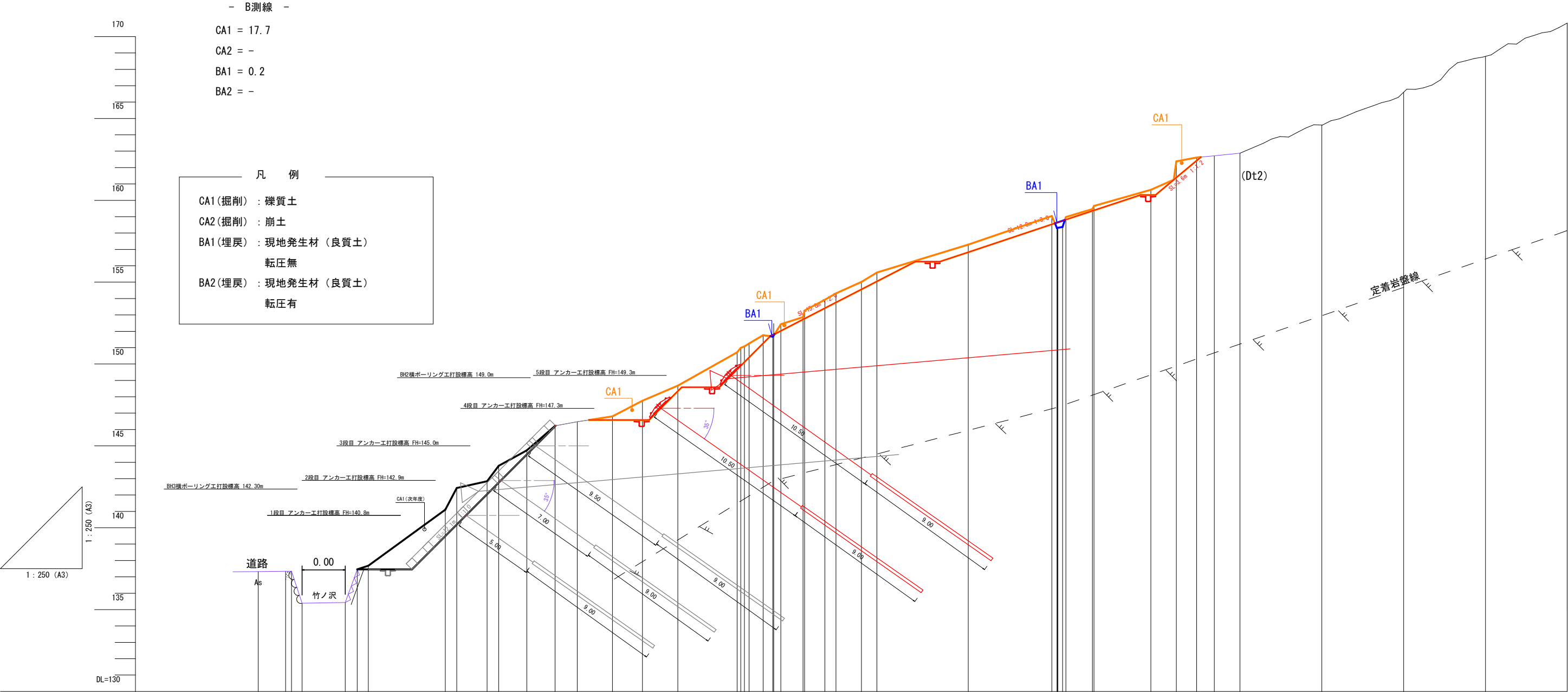
地盤高	137.04 137.08 137.00
追加距離	0.00
単距離	0.00
測点番号	A BP

工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地下すべり対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内		
図面の種類	計画断面図（2）		
縮尺	A1 1:125	図面番号	3 / 28
	A3 1:250		
		設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

計画断面図（3）

S=1:125 (A1)
S=1:250 (A3)

B測線
(解析測線)

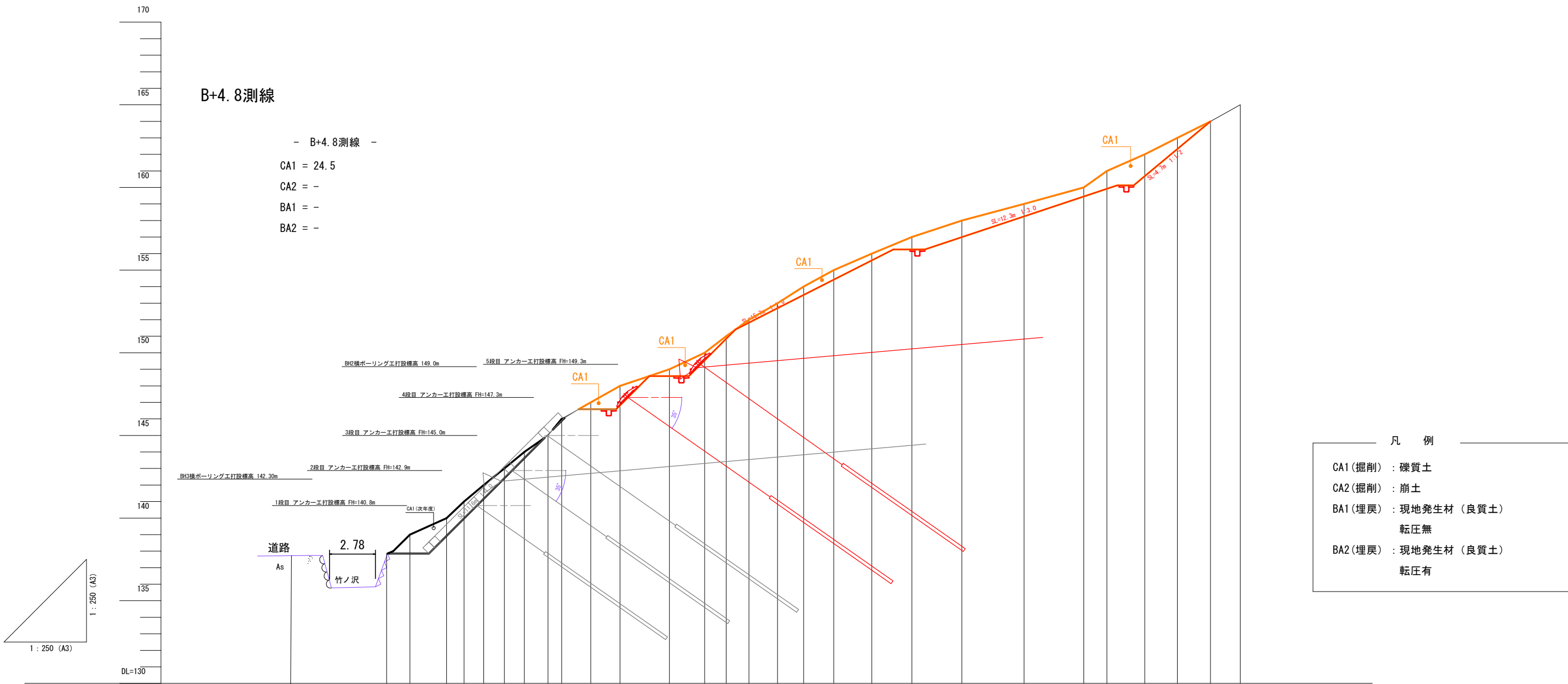


地盤高	137.32	137.34	137.34	135.39	135.44	137.45	137.68		141.10	142.43	142.84	143.78	144.73	146.23	146.48	146.81	147.76	148.68		150.72	150.99	151.08	151.25	151.76	151.67	152.43	152.87	153.26	153.92	154.32	155.01	155.59		157.30		159.05	159.29	158.38	158.32	158.38	158.98	159.47	159.66	160.64	162.39	162.62	162.72	162.88	164.60	166.60	168.79	170.83		
追加距離	0.00	1.68	2.04	2.68	5.32	6.05	6.73		11.44	12.14	13.99	14.70	16.41	18.14	19.50	21.65	23.48	25.65		29.27	29.50	29.72	30.00	30.86	31.46	31.50	33.30	33.39	34.63	35.32	36.87	37.81		43.39		48.50	48.82	48.83	48.87	49.16	49.36	50.98	51.08	54.55	56.11	57.35	58.44	60.00						
単距離	0.00	1.68	0.36	0.64	2.64	0.73	0.68		4.71	0.70	1.85	0.71	1.71	1.73	1.36	2.15	1.83	2.17		3.62	0.23	0.22	0.28	0.86	0.60	0.04	1.24	0.09	1.24	0.69	1.55	0.94		5.58		5.11	0.32	0.01	0.05	0.10	0.20	1.62	0.10	3.47	1.56	1.24	1.09	1.56						
測点番号	BBP	B1	B2	B3	B4	B5	B6		B7	B8	B9	B10	B11	B12	B13	B14	B15	B16		B17	B18	YB3	B19	B20	B21	BV-5	B22	B23	B24	B25	YB4	B26	B27		B28		B29	B30	CP-2	B31	B32	B33	B34	B35		B36	B37	B38	B39	BEP				

工事名	令和7年度(市単) 岡部町野田沢地内地すべり対策工事	
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内	
図面の種類	計画断面図(3)	
縮尺	A1 1:125 A3 1:250	図面番号 4 / 28
	設計年月日 R7・6	
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課	

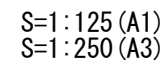
計画断面図（４）

S=1:125 (A1)
S=1:250 (A3)



地盤高	137.72	137.85
追加距離	0.00	
単距離	0.00	
測点番号	B' BP	

工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地すべり対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内		
図面の種類	計画断面図（４）		
縮尺	A1 1:125	図面番号	5 / 28
	A3 1:250		
		設計年月日 R7・6	
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		



- C測線 -

CA2 = 5.0

$$BA1 = -$$
$$BA2 = 0.1$$

CA1(掘削) : 礫質土

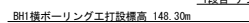
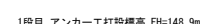
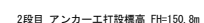
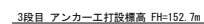
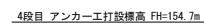
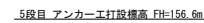
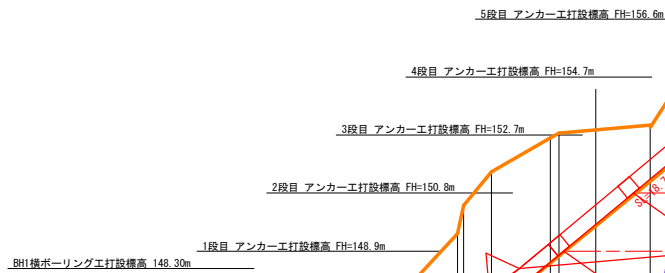
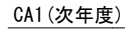
CA2(掘削) : 崩土

BA1(埋戻) : 現地発生材 (良質土)

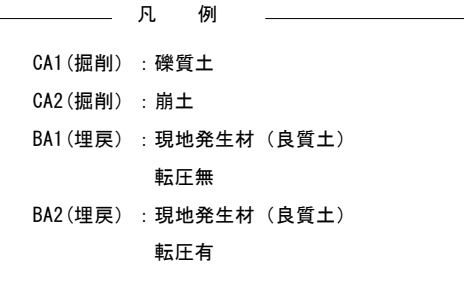
轉圧無

BA2(埋戻) : 現地発生材 (良質土)

轉圧有

[illegible]

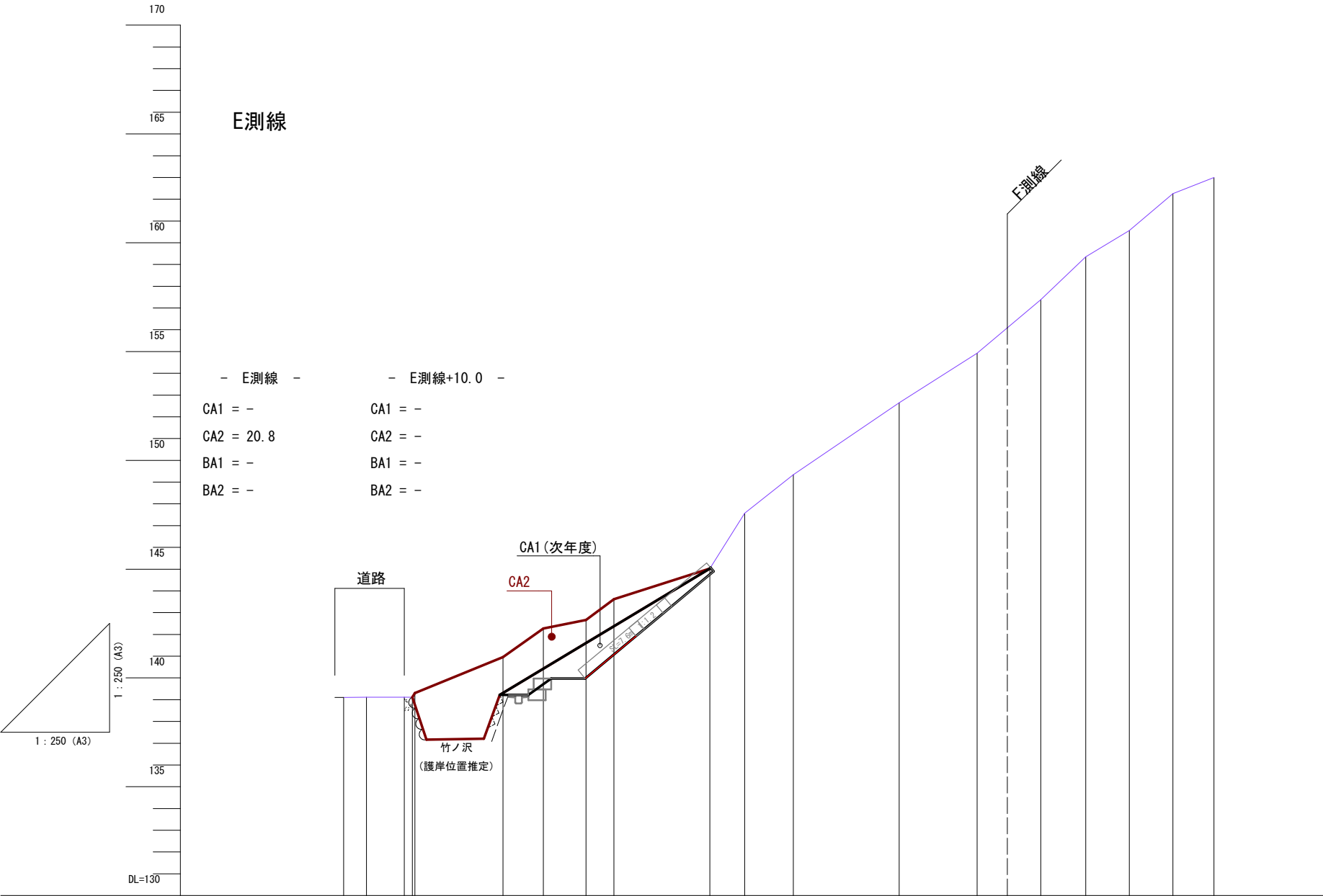
S=1:125 (A1)
S=1:250 (A3)



工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地主り対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内		
図面の種類	計画断面図（6）		
縮尺	A1 1:125 A3 1:250	図面番号	7 / 28
		設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

計画断面図（ 7 ）

S=1:125 (A1)
S=1:250 (A3)



地盤高	139.10	139.11	139.12	139.11	139.30	140.96	142.27	142.67	143.62	145.03	147.57	149.34	152.65	154.93	157.39	159.36	160.56	162.26	163.00
追加距離	0.00	1.05	2.79	3.17	3.27	7.33	9.18	11.14	12.42	16.83	18.43	20.66	25.54	29.12	32.04	34.11	36.11	38.11	40.00
単距離	0.00	1.05	1.74	0.38	0.10	4.06	1.85	1.96	1.28	4.41	1.60	2.23	4.88	3.58	2.92	2.07	2.00	2.00	1.89
測点番号	EBP	E1	E2	E3	E4	E5	E6	E7	E8	E9	E10	E11	E12	E13	E14	E15	E16	E17	EEP

凡 例
CA1 (掘削) : 礫質土
CA2 (掘削) : 崩土
BA1 (埋戻) : 現地発生材 (良質土)
BA2 (埋戻) : 現地発生材 (良質土)

工事名	令和7年度 (市単) 岡部町野田沢地内地すべり対策工事	
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内	
図面の種類	計画断面図 (7)	
縮尺	A1 1:125 A3 1:250	図面番号 8 / 28
設計年月日 R7・6		
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課	

法面求積図

S=1:125 (A1)
S=1:250 (A3)

＜面積表：斜面積＞

法切工（法面）	658.0m2
法枠工	343.2m2
小段	144.5m2
ラス張工	343.2m2
植生基材吹付工	197.3m2

法切工（法面） 求積表

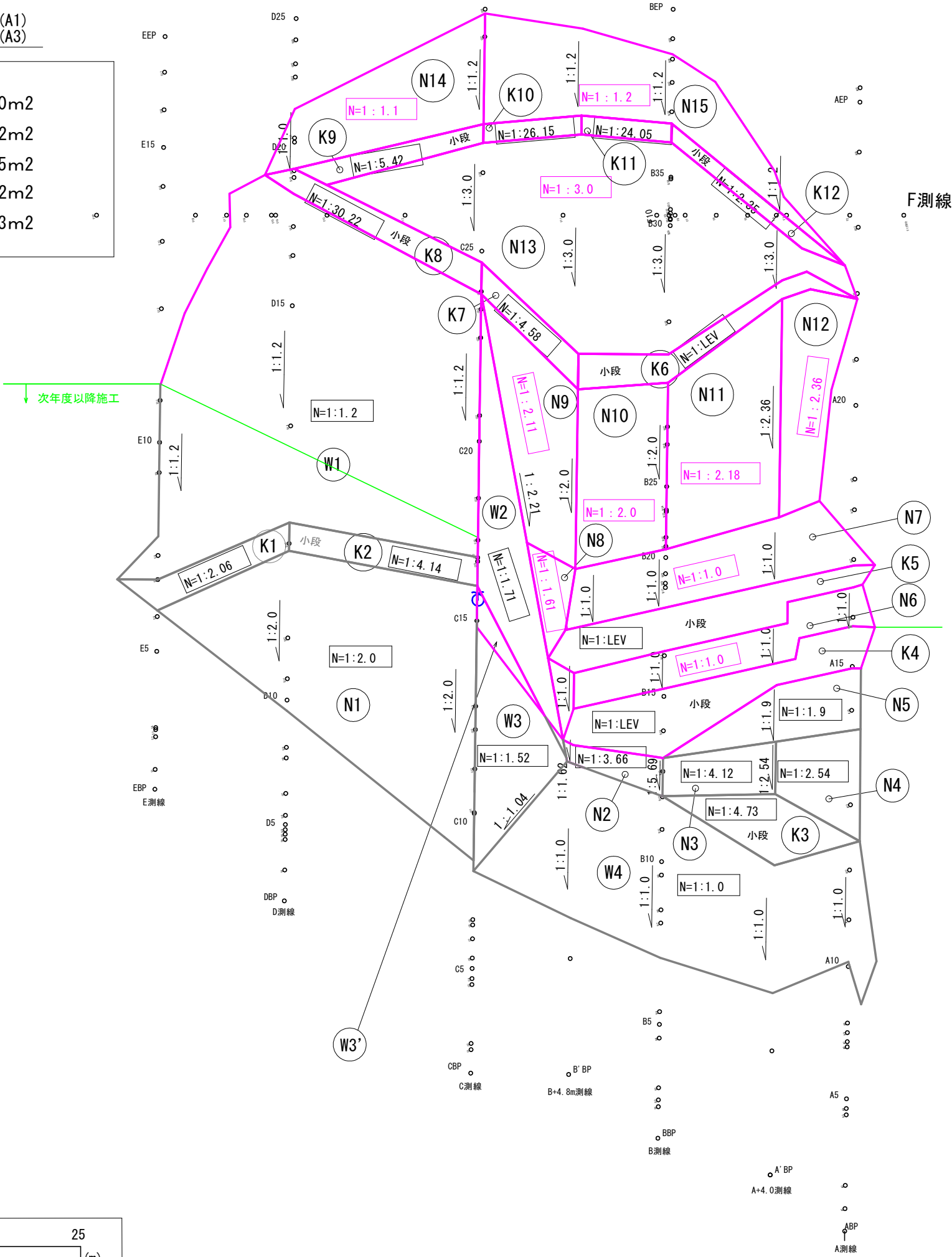
番号	平面積 (m2)	法面 平均勾配 (1 : N)
N1	145.50	1:2.00
N2	7.66	1:3.66
N3	14.42	1:4.12
N4	19.66	1:2.54
N5	23.24	1:1.90
N6	31.91	1:1.00
N7	48.66	1:1.00
N8	8.23	1:1.61
N9	40.25	1:2.11
N10	44.07	1:2.00
N11	61.35	1:2.18
N12	32.36	1:2.36
N13	174.88	1:3.00
N14	47.97	1:1.10
N15	68.13	1:1.20
合計	768.29	

法枠工 求積表

番号	平面積 (m2)	法面 平均勾配 (1 : N)
W1	196.21	1:1.20
W2	37.51	1:1.71
W3	37.43	1:1.52
W3'	4.02	1:1.52
W4	143.28	1:1.00
合計	492.93	

小段 求積表

番号	平面積 (m2)	法面 平均勾配 (1 : N)
K1	12.70	1:2.06
K2	15.17	1:4.14
K3	19.89	1:4.73
K4	38.15	LEV
K5	33.18	LEV
K6	18.19	LEV
K7	9.29	1:4.58
K8	16.17	1:30.22
K9	10.55	1:5.42
K10	5.20	1:26.15
K11	4.81	1:24.05
K12	7.91	1:2.35
合計	191.21	



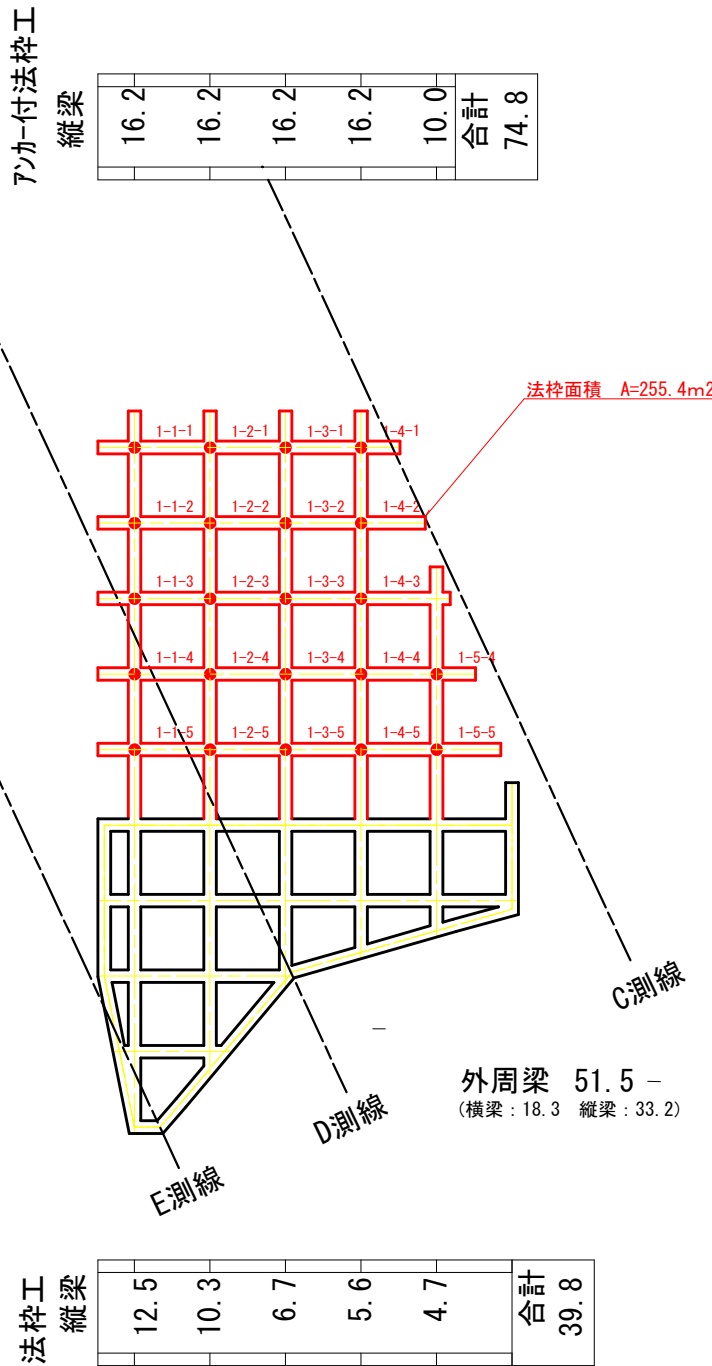
－ 凡 例 －
・ 口内勾配は法面平均勾配

工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地すべり対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内		
図面の種類	法面求積図		
縮尺	A1 1:125 A3 1:250	図面番号	9 / 28
	設計年月日 R7・6		
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

法枠工割付図

S=1:150 (A1)
S=1:300 (A3)

法枠工1
(アソカ-付き法枠工+法枠工)

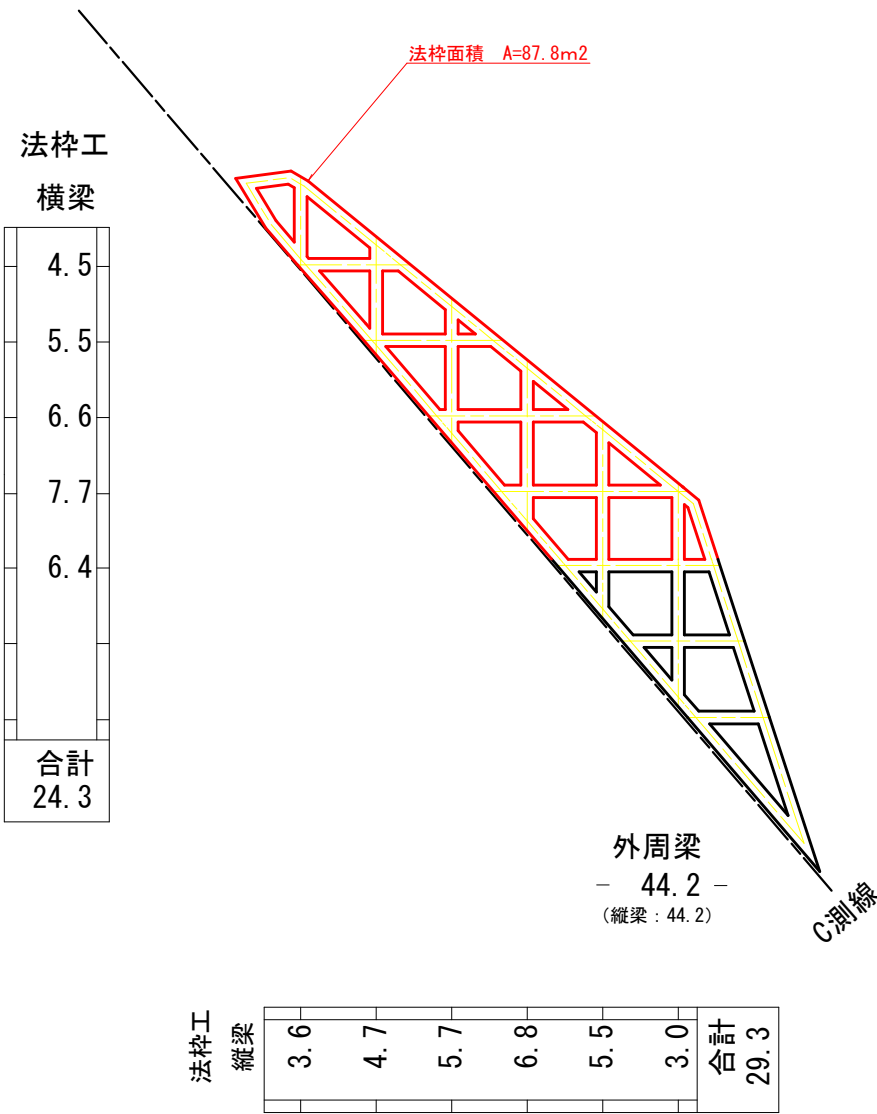


アソカ-付法枠工

交点数 23箇所 アソカ-本数 22箇所

縦梁 横梁
枠材延長 74.8m + 70.0m = 144.8m
法枠延長 144.8m-0.5m×23箇所=133.3m

法枠工2
(法枠工)

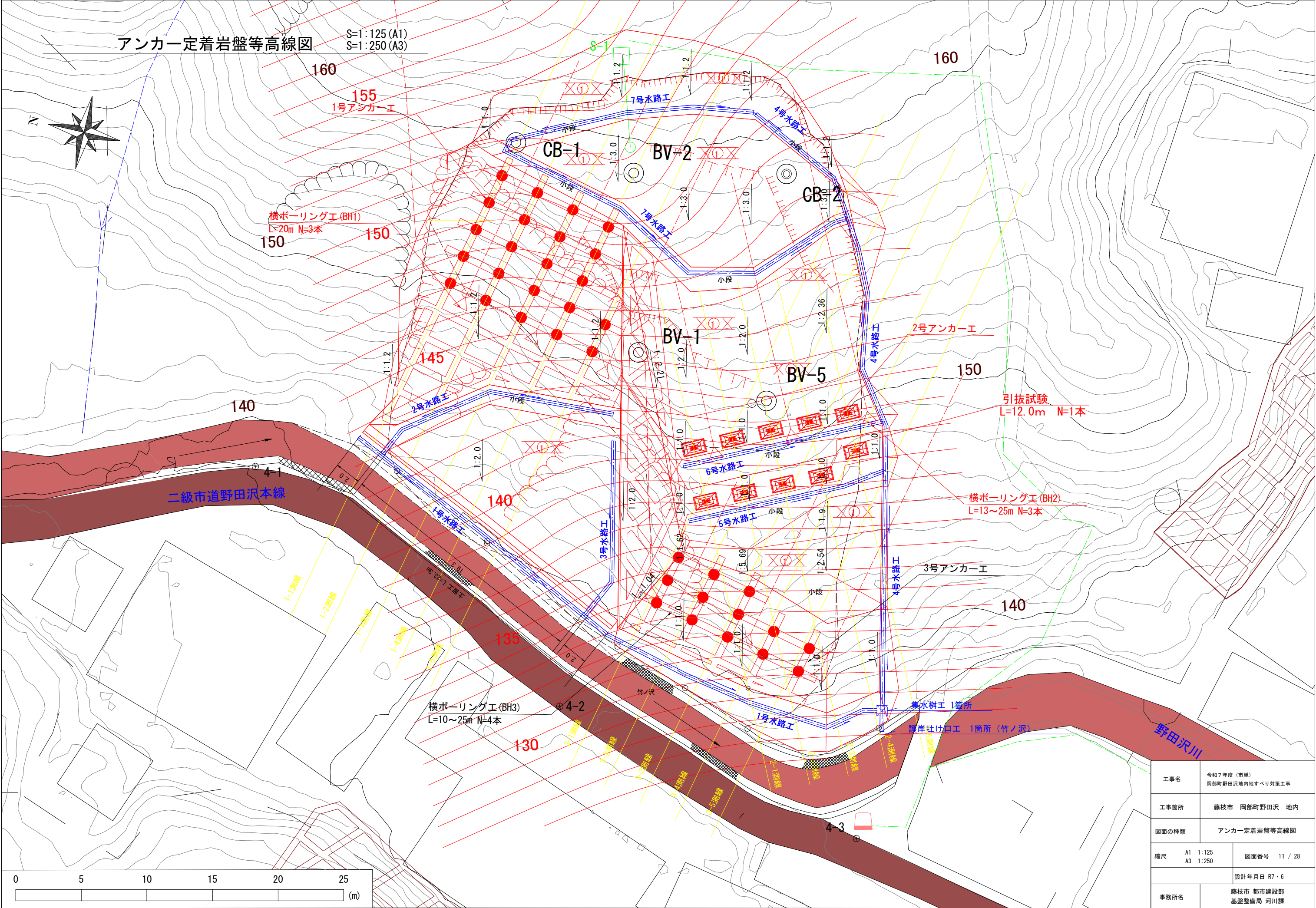


法枠工 (R7工区)

交点数 28箇所 (水切り交点数16)

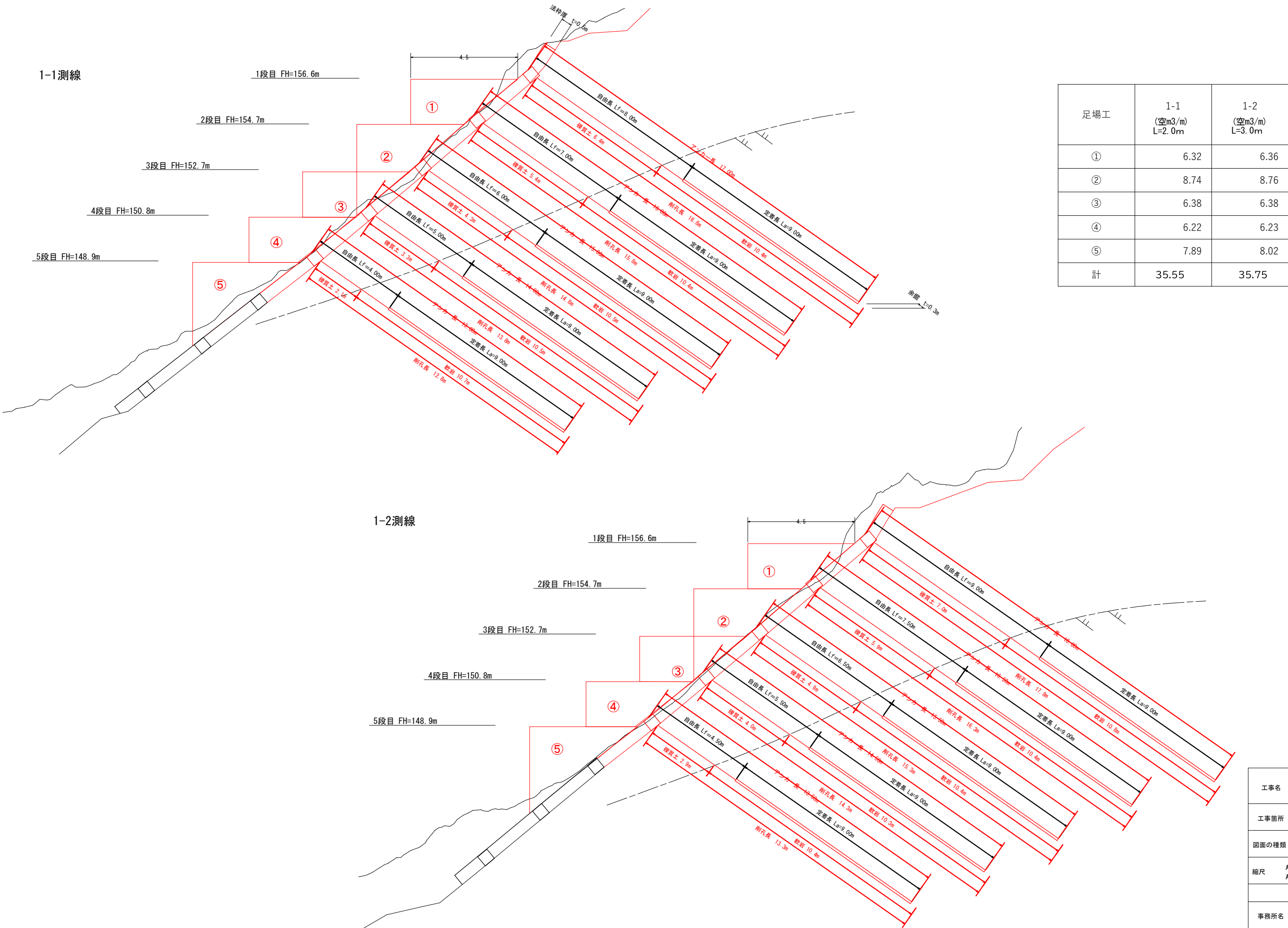
縦梁 横梁 外周梁
枠材延長 29.3m + 24.3m + 44.2m = 97.8m
法枠延長 97.8m - 0.5m × 28箇所 = 83.8m

工事名	令和7年度(市単) 岡部町野田沢地内地下すべり対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内		
図面の種類	法枠工割付図		
縮尺	A1 1:150	図面番号	10 / 28
	A3 1:300		
		設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		



アンカー工断面図（１）

S=1: 75 (A1)
S=1:150 (A3)

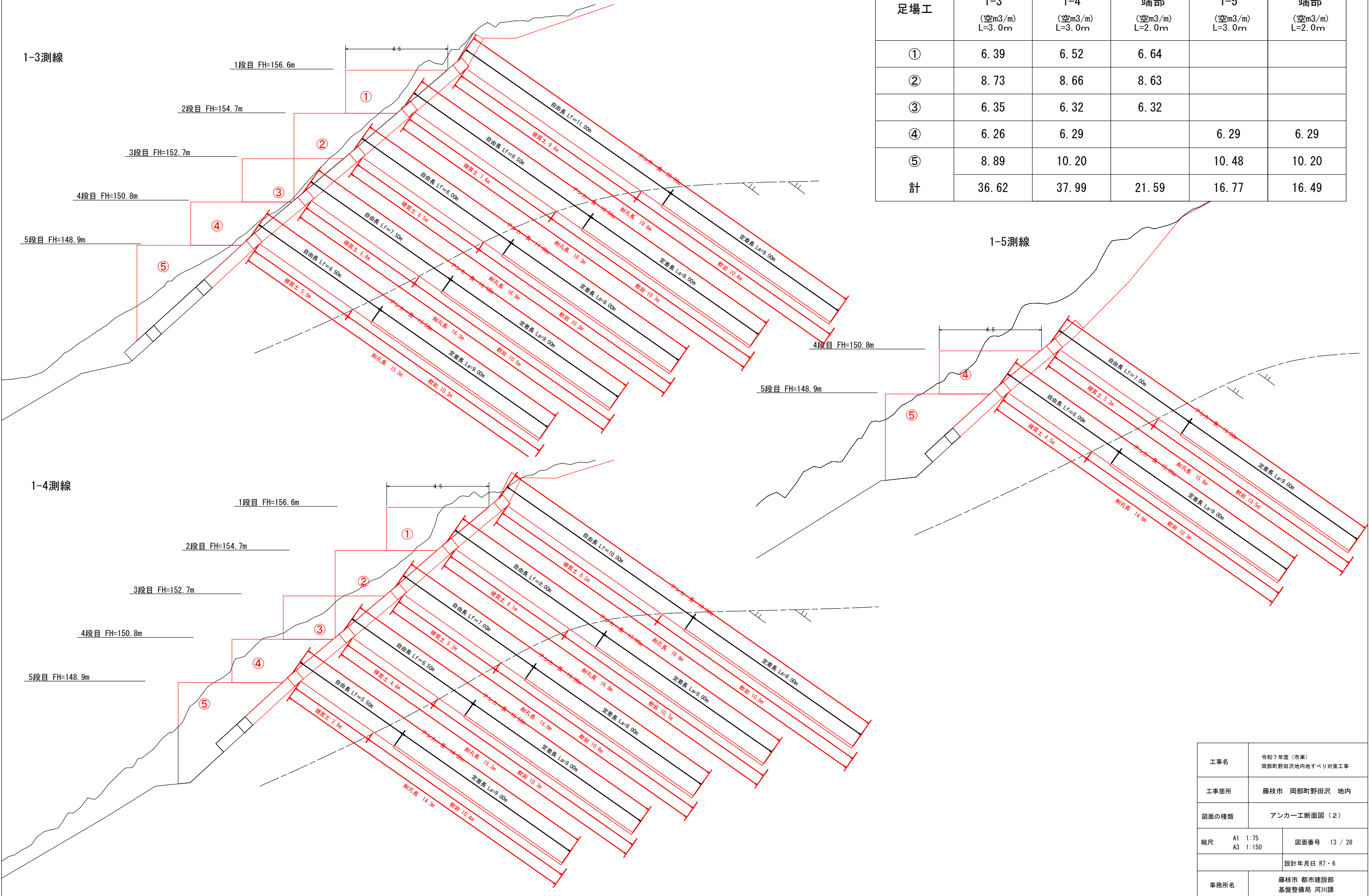


工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地すべり対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内		
図面の種類	アンカー工断面図（１）		
縮尺	A1 1:75	図面番号	12 / 28
	A3 1:150		
		設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

アンカー工断面図（2）

S=1: 75 (A1)
S=1:150 (A3)

足場工	1-3 (空m3/m) L=3.0m	1-4 (空m3/m) L=3.0m	端部 (空m3/m) L=2.0m	1-5 (空m3/m) L=3.0m	端部 (空m3/m) L=2.0m
①	6.39	6.52	6.64		
②	8.73	8.66	8.63		
③	6.35	6.32	6.32		
④	6.26	6.29		6.29	6.29
⑤	8.89	10.20		10.48	10.20
計	36.62	37.99	21.59	16.77	16.49

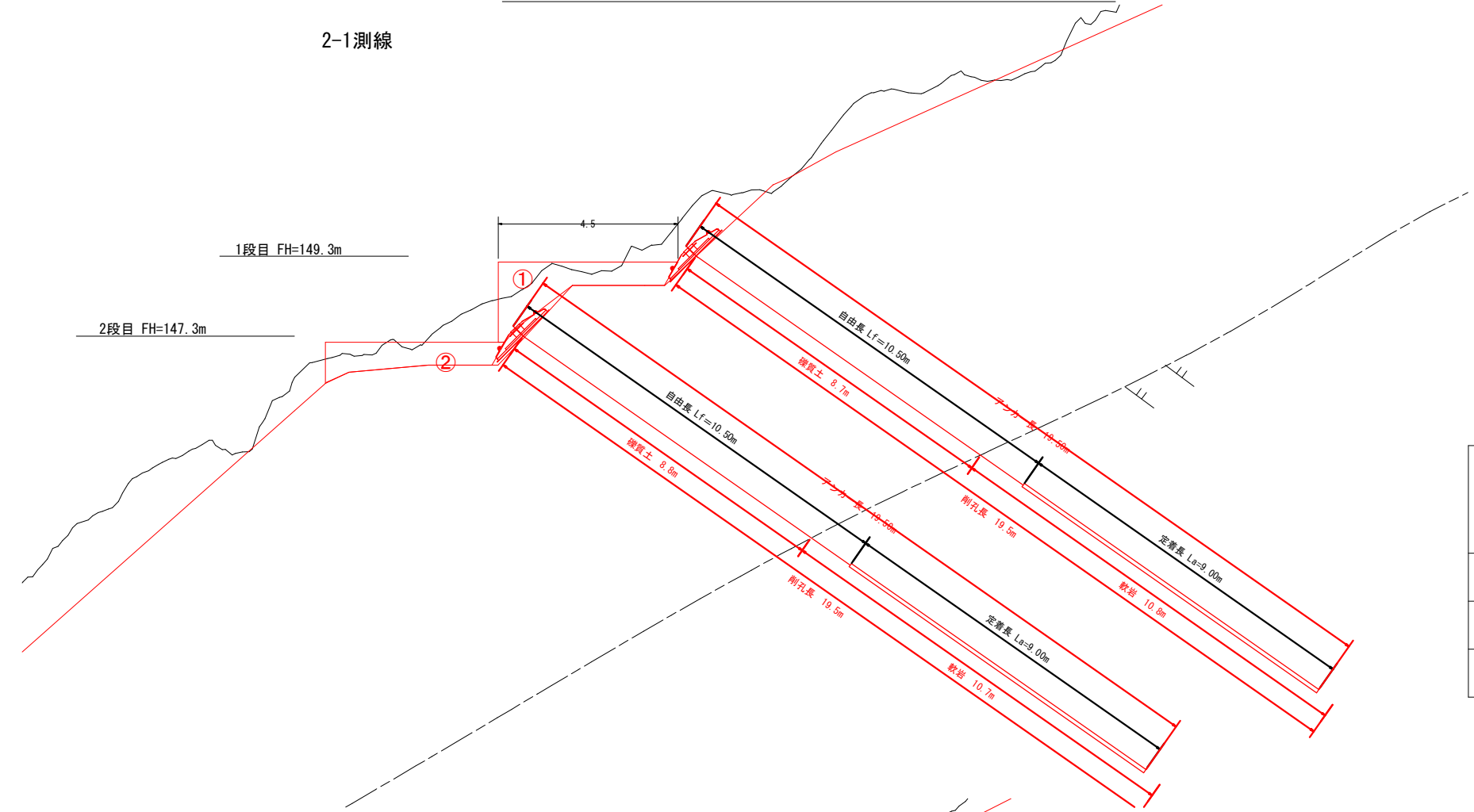


工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢内地すべり対策工事	
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内	
図面の種類	アンカー工断面図（2）	
縮尺	A1 1:75 A3 1:150	図面番号 13 / 28
設計年月日 R7・6		
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課	

アンカー工断面図（3）

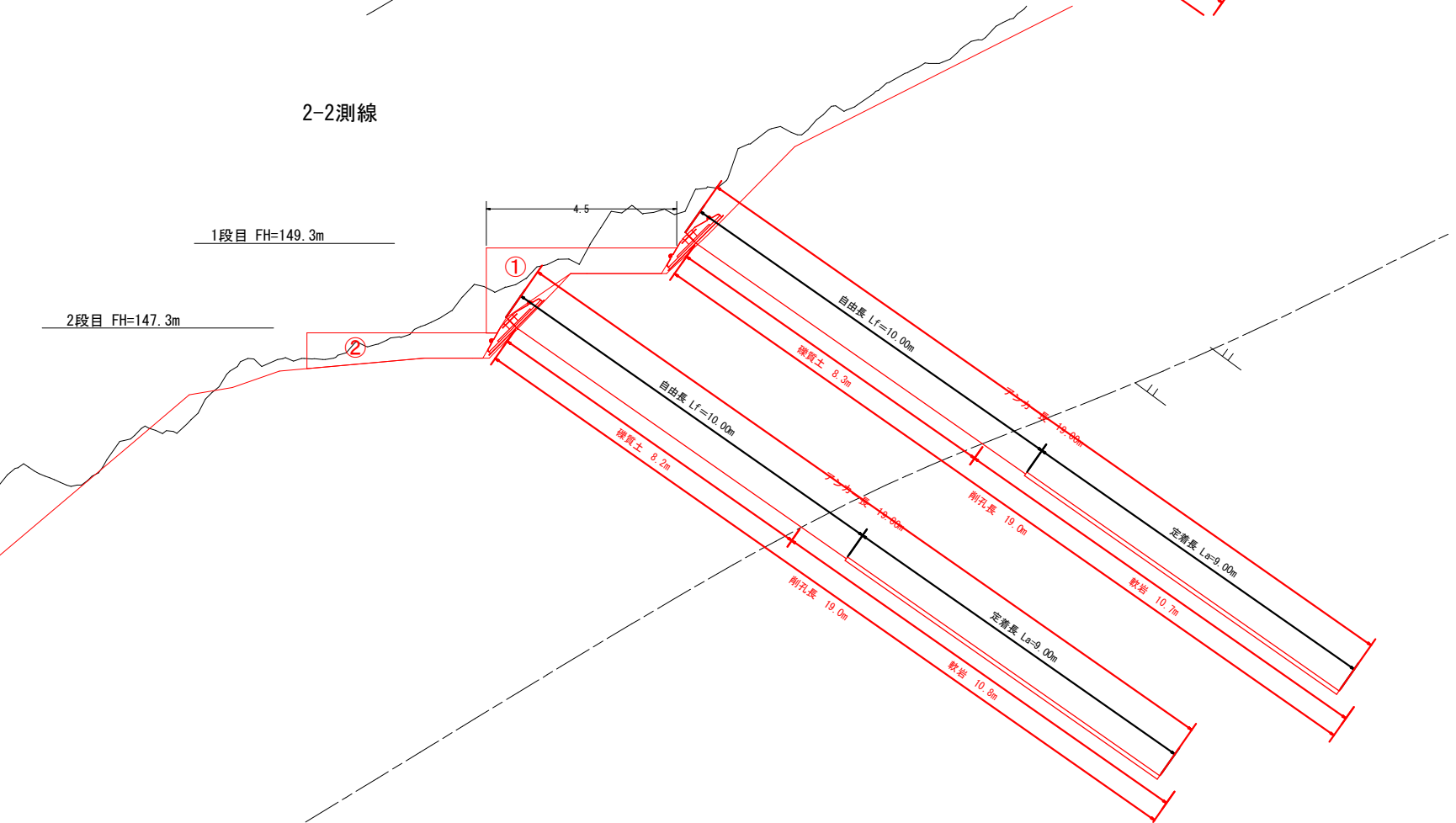
S=1: 75 (A1)
S=1:150 (A3)

2-1測線



足場工	2-1 (空m3/m) L=2.0m	2-2 (空m3/m) L=3.0m
①	3.86	3.94
②	2.86	2.90
計	6.72	6.84

2-2測線

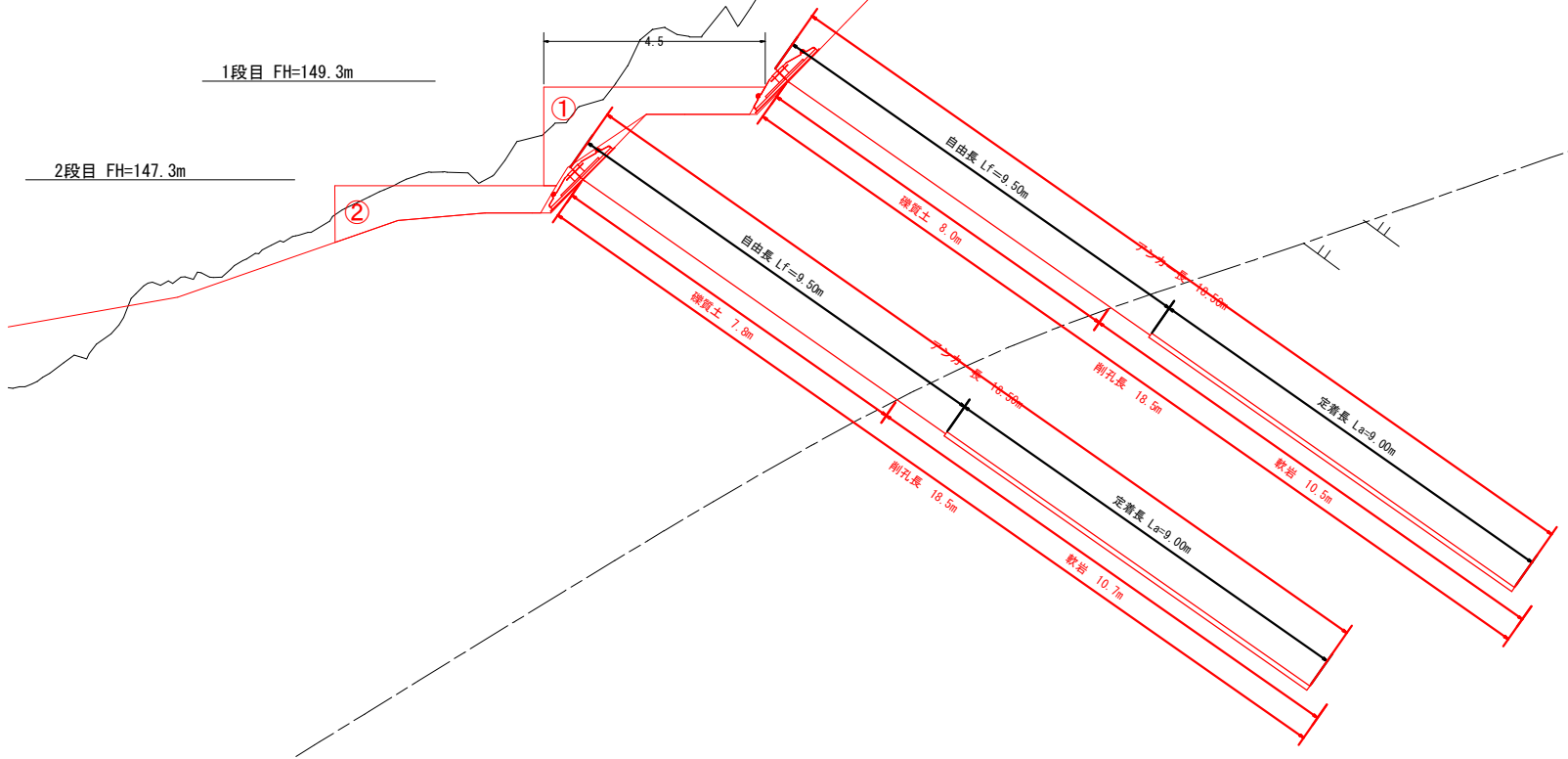


工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地すべり対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内		
図面の種類	アンカー工断面図（3）		
縮尺	A1 1:75	図面番号	14 / 28
	A3 1:150		
		設計年月日 R7・6	
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

アンカー工断面図（４）

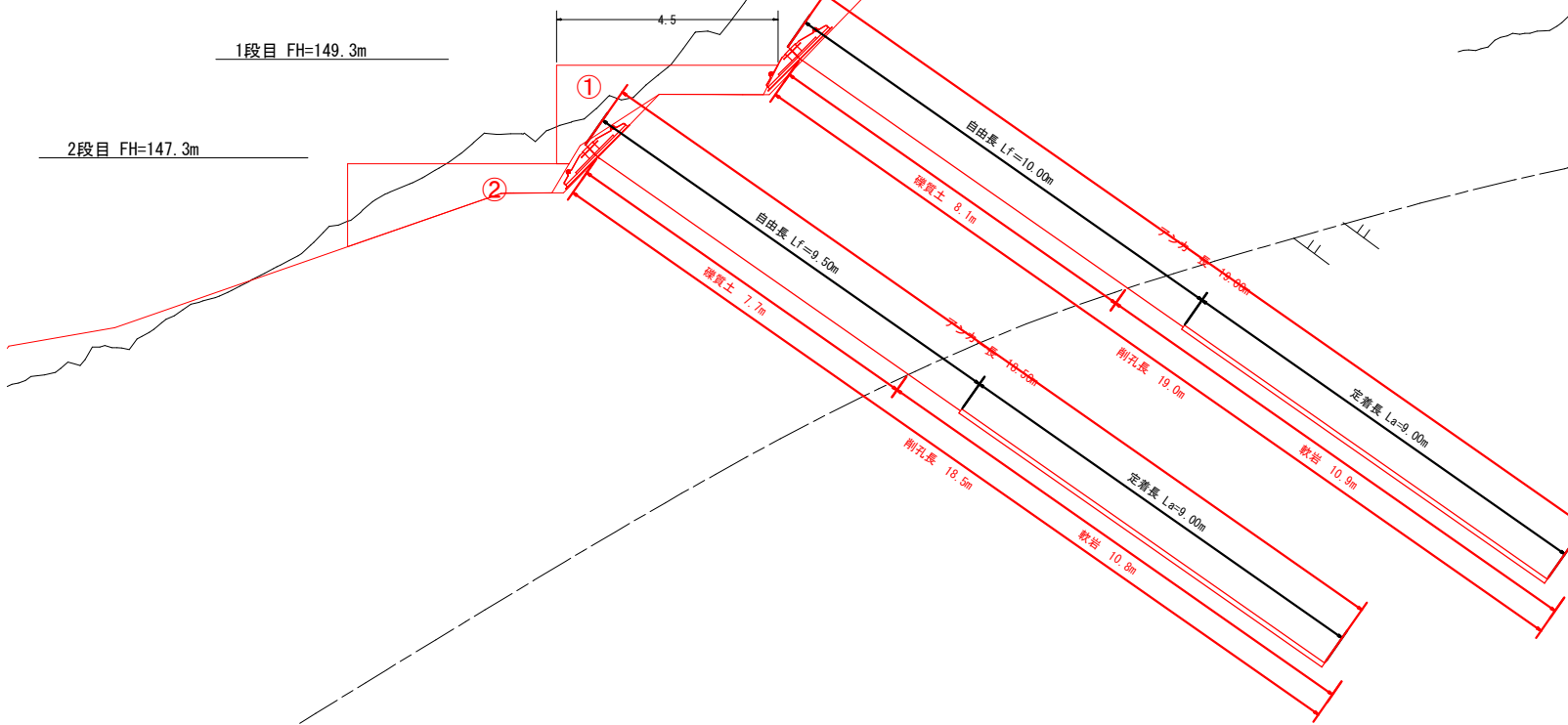
S=1: 75 (A1)
S=1:150 (A3)

2-3測線

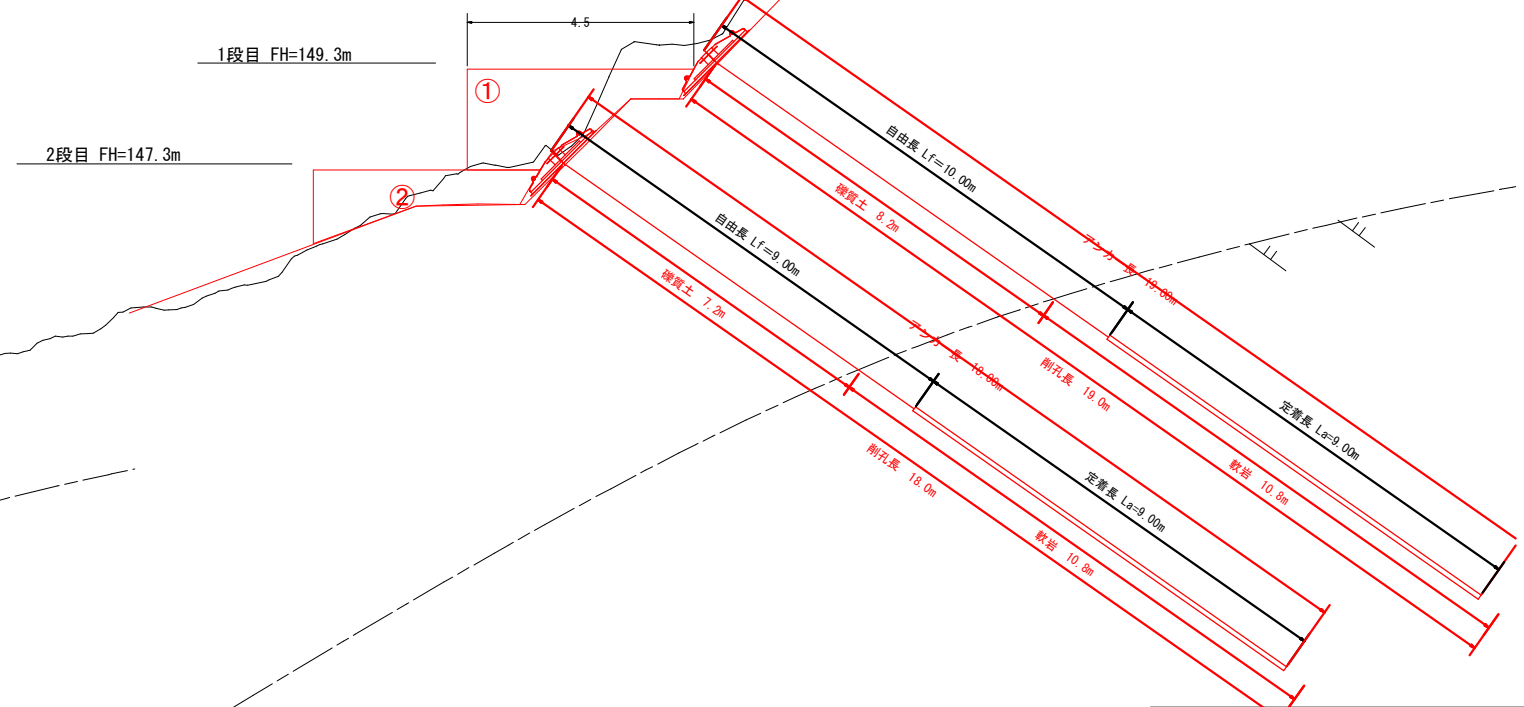


足場工	2-3 (空m3/m) L=3.0m	2-4 (空m3/m) L=3.0m	2-5 (空m3/m) L=3.0m	端部 (空m3/m) L=2.0m
①	3.98	4.00	4.97	5.87
②	2.98	3.65	4.06	3.82
計	6.96	7.65	9.03	9.69

2-4測線



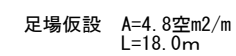
2-5測線



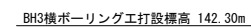
工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地すべり対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内		
図面の種類	アンカー工断面図（４）		
縮尺	A1 1:75	図面番号 15 / 28	
	A3 1:150		
		設計年月日 R7・6	
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

BH1標準断面図



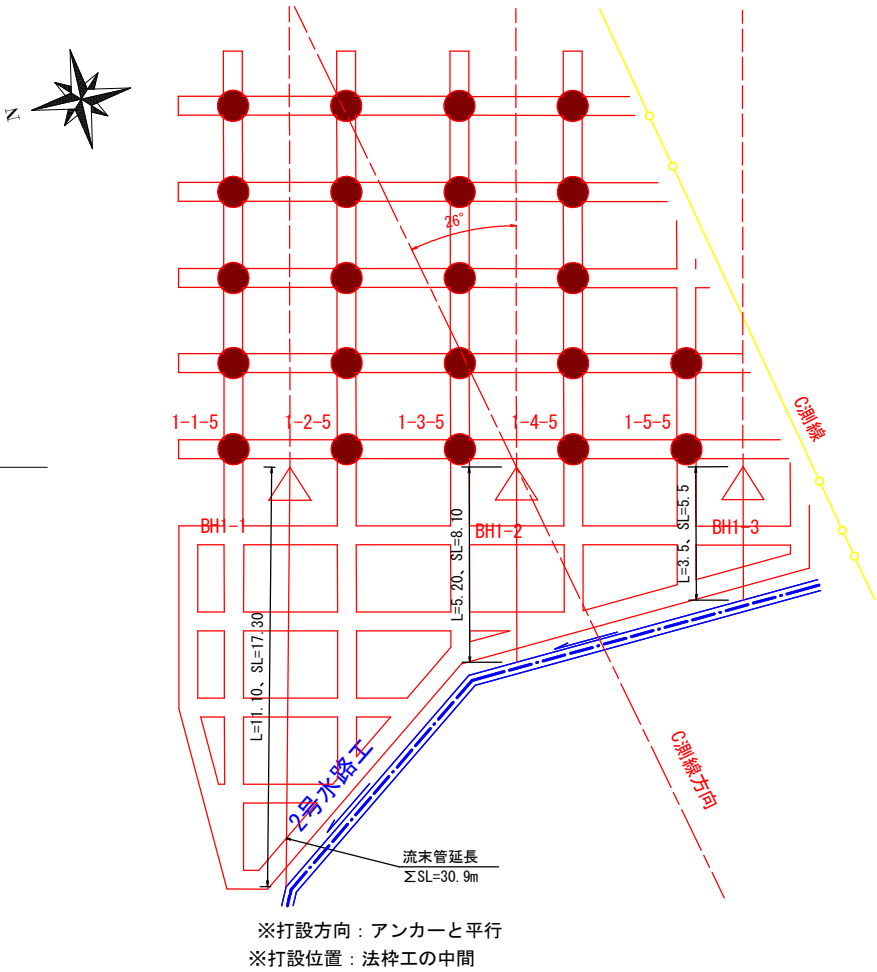
BH2標準断面図



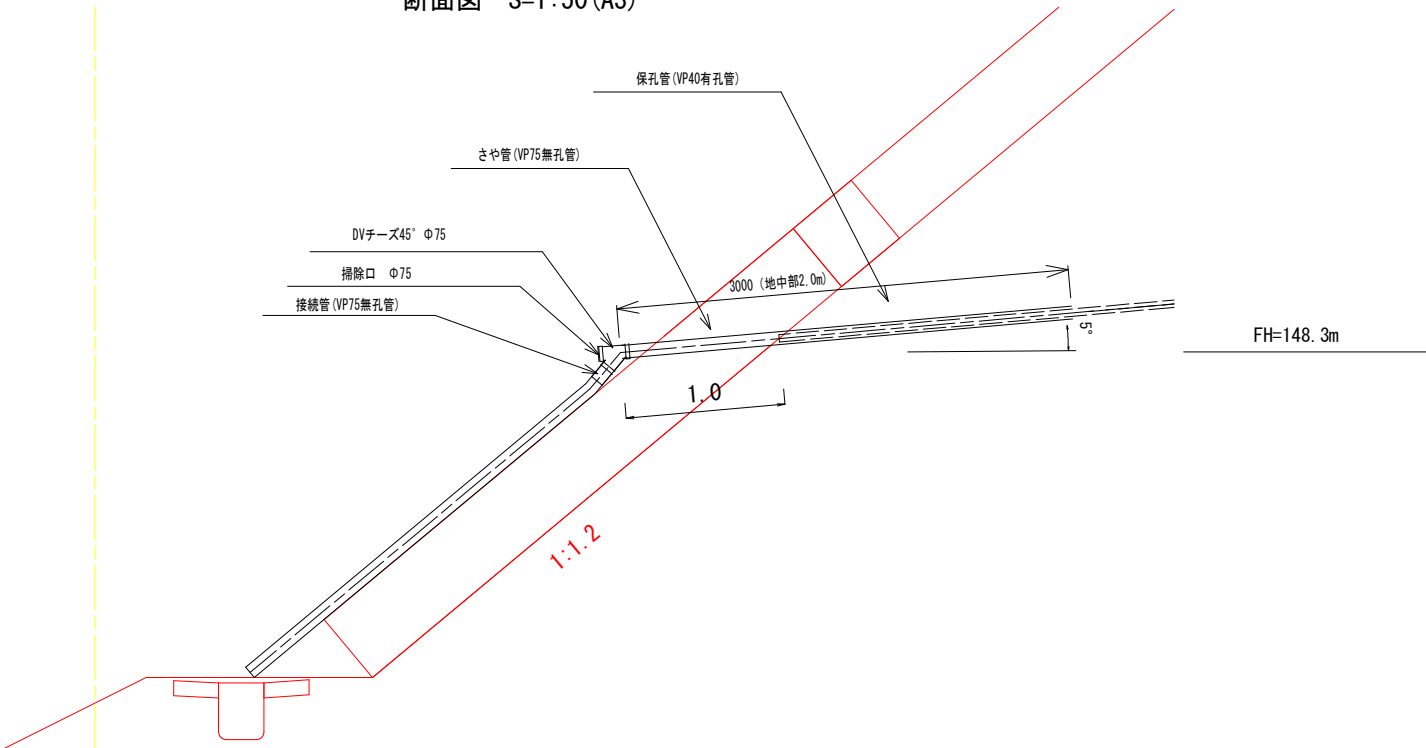
工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地下り対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内		
図面の種類	横ボーリング工標準断面図		
縮尺	A1 1:100 A3 1:200	図面番号	16 / 28
		設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

BH1横ボーリング工計画図

BH1平面図
S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

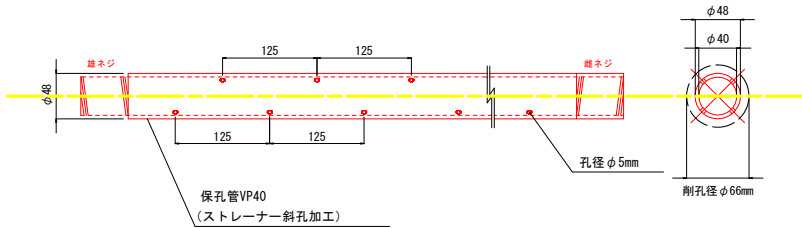


断面図
S=1:25 (A1)
S=1:50 (A3)



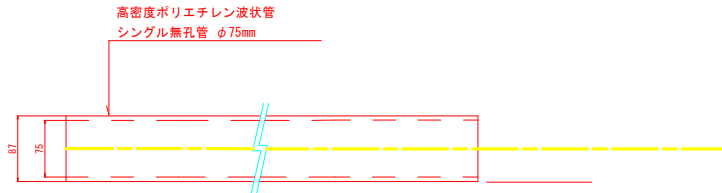
集水管詳細図

S=1:4 (A1)
S=1:8 (A3)



排水管詳細図

S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



削孔数量

孔番号	打設 角度	削孔長 (m)		
		硬質土	軟岩	合計
BH1-1	+5°	11.0	9.0	20.0
BH1-2	+5°	11.0	9.0	20.0
BH1-3	+5°	11.0	9.0	20.0
合計		33.0	27.0	60.0

保孔管数量

孔番号	打設 角度	VP40有孔管 (m)			VP75 無孔管 (m)
		削孔区間	孔口～ 地山区間	合計	
BH1-1	+5°	20.0	1.0	21.0	3.0
BH1-2	+5°	20.0	1.0	21.0	3.0
BH1-3	+5°	20.0	1.0	21.0	3.0
合計		60.0	3.0	63.0	9.0

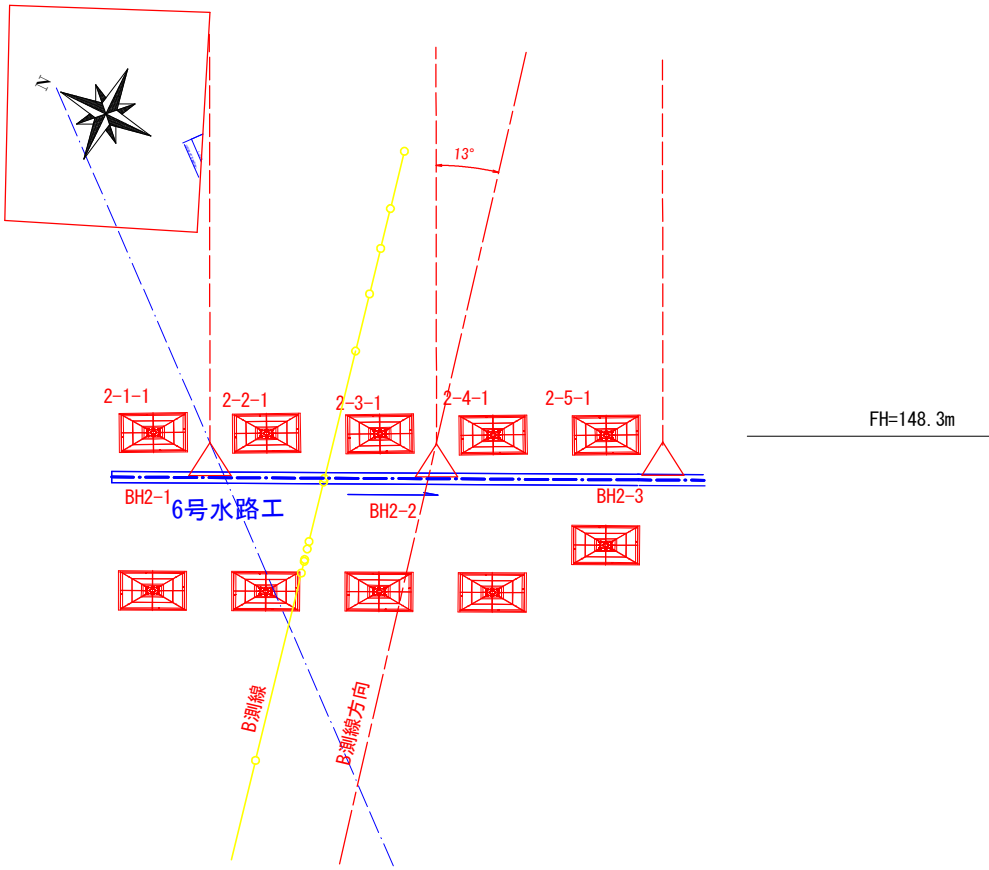
数量集計表

種別	規格・計算式	単位	数量	備考
横ボーリング工				
	φ90mm 硬質土 11.0m×3本	m	33.0	
	φ90mm 軟岩 9.0m×3本	m	27.0	
使用資材				
塩ビ管	VP40有孔管	m	63.0	21m×3本
さや管	VP75 (無孔管)	m	9.0	L=3.0m×3本
DVチーズ45°	φ75	ヶ	3.0	
掃除口	φ75	ヶ	3.0	
接続管	VP75 (無孔管)	m	0.3	0.1m×3本
高密度ポリエチレン管	波状管 φ75	m	30.9	

工事名	令和7年度 (市単) 岡部町野田沢地内地すべり対策工事
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内
図面の種類	BH1横ボーリング工計画図
縮尺	図示
図面番号	17 / 28
設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課

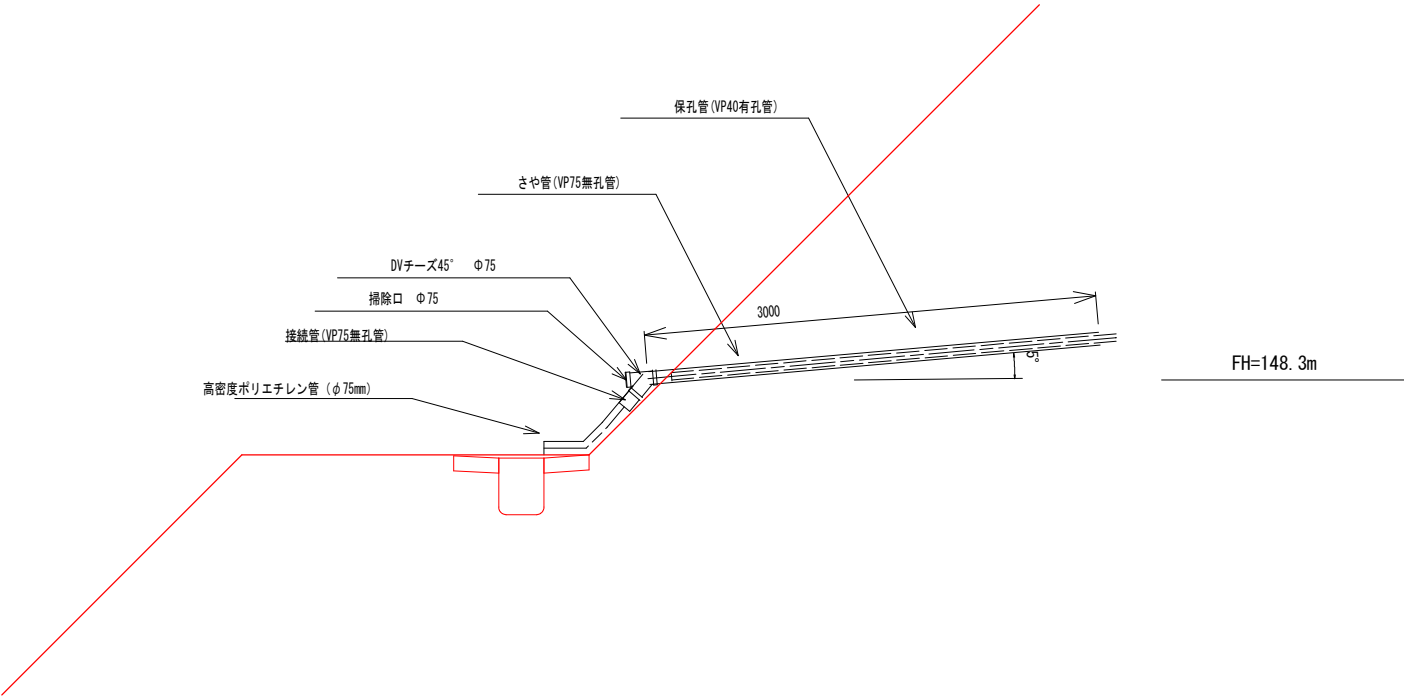
BH2横ボーリングエ計画図

BH2平面図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)



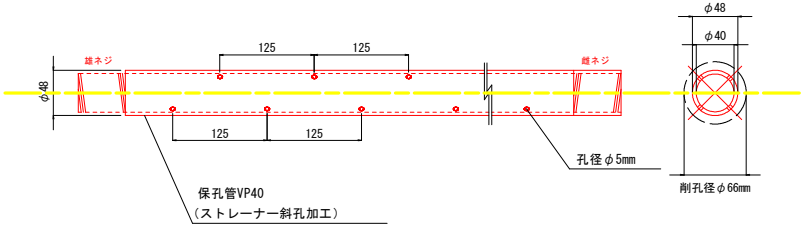
※打設方向：アンカーと平行
※打設位置：法枠工の中間

断面図 S=1:25 (A1)
S=1:50 (A3)



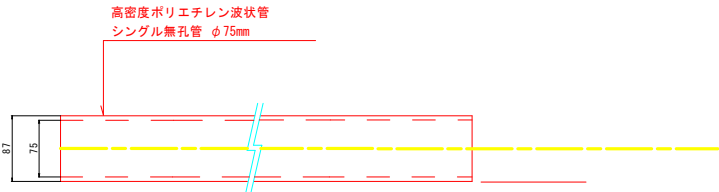
集水管詳細図

S=1:4 (A1)
S=1:8 (A3)



排水管詳細図

S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



削孔数量

孔番号	打設 角度	削孔長 (m)		
		礫質土	軟岩	合計
BH2-1	+5°	13.0	-	13.0
BH2-2	+5°	20.0	-	20.0
BH2-3	+5°	25.0	-	25.0
合計		58.0	-	58.0

保孔管数量

孔番号	打設 角度	VP40有孔管 (m)			VP75 無孔管 (m)
		削孔区間	孔口～ 地山区間	合計	
BH2-1	+5°	13.0	-	13.0	3.0
BH2-2	+5°	20.0	-	20.0	3.0
BH2-3	+5°	25.0	-	25.0	3.0
合計		58.0	-	58.0	9.0

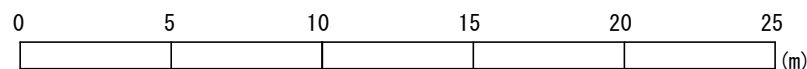
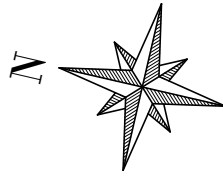
数量集計表

種別	規格・計算式	単位	数量	
横ボーリング工				
	φ90mm 礫質土 13.0～25.0m×3本	m	58.0	
使用資材				
塩ビ管	VP40有孔管	m	58.0	13m～25m×3本
さや管	VP75 (無孔管)	m	9.0	L=3.0m×3本
DVチーズ45°	φ75	ヶ	3.0	
掃除口	φ75	ヶ	3.0	
接続管	VP75 (無孔管)	m	0.3	0.1m×3本
高密度ポリエチレン管	波状管 φ75	m	2.1	0.7m×3本

工事名	令和7年度 (市単) 岡部町野田沢地内対策工事
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内
図面の種類	BH2横ボーリングエ計画図
縮尺	図示
図面番号	18 / 28
設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課

水路工 配置平面図

S=1:125 (A1)
S=1:250 (A3)



工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢内地地すべり対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 内地		
図面の種類	水路工 配置平面図		
縮尺	A1 1:125 A3 1:250	図面番号	19 / 28
		設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

水路工縦断面図（1）

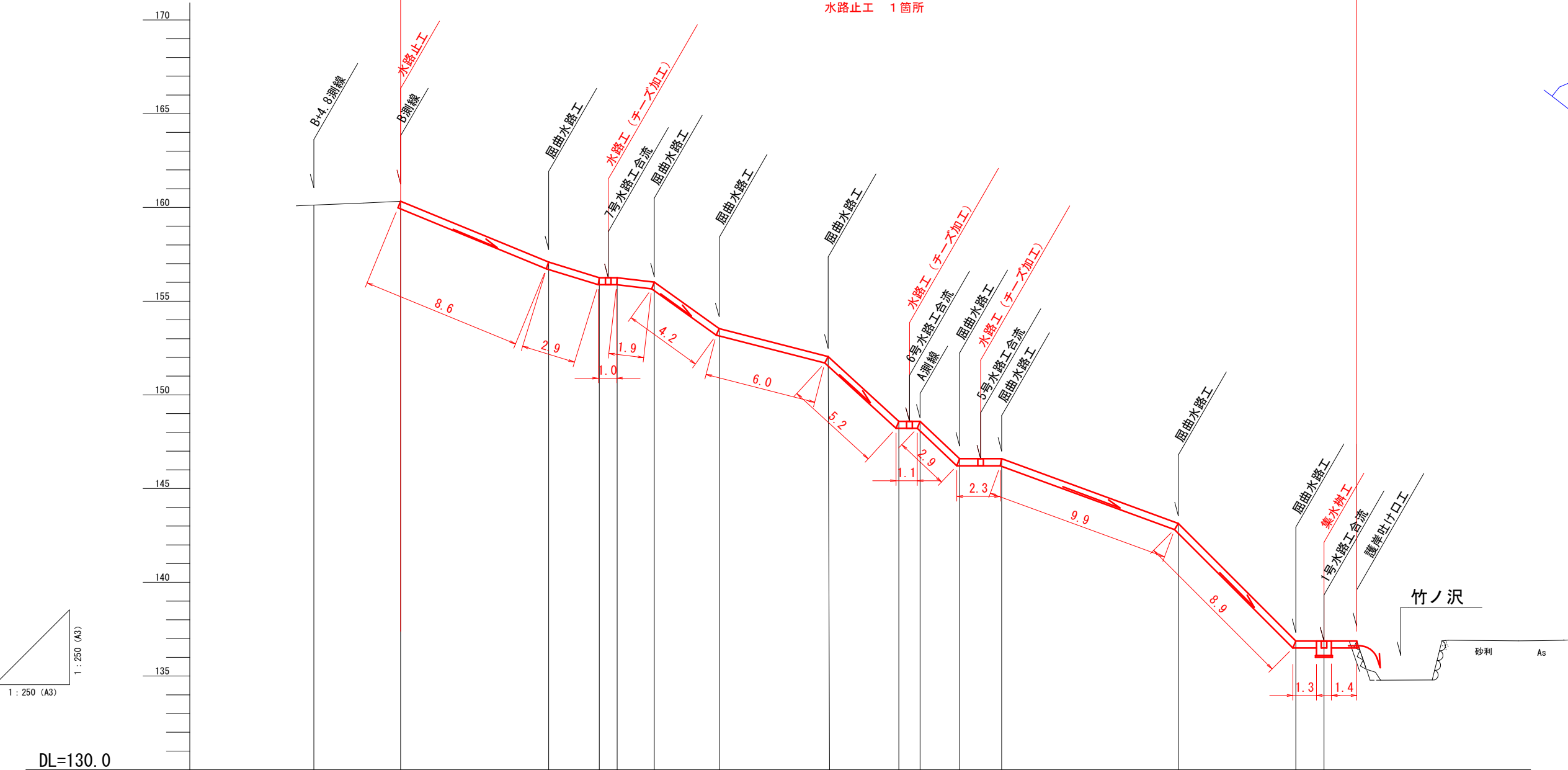
S=1:125 (A1)
S=1:250 (A3)

4号水路工 縦断面図

水路工延長 L=57.6m

- 屈曲水路工 8箇所
- 水路工（チーズ加工） 3箇所
- 集水樹工 1箇所
- 護岸吐け口工 1箇所
- 水路止工 1箇所

水路工路線図



DL=130.0

地盤高	m	160.13	160.33	157.08	156.25	156.25	156.02	153.53	152.04	148.59	148.59	146.59	146.59	143.14	136.87	136.87
追加距離	m	0.00	4.63	12.54	15.24	16.19	18.18	21.64	27.53	31.23	32.37	34.48	36.72	46.16	52.43	53.93
単距離	m	0.00	4.63	7.91	2.70	0.95	1.99	3.46	5.89	3.70	1.14	2.11	2.24	9.44	6.27	1.50
測 点																

※縦断面図はペーパーロケーションによる

工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地すべり対策工事	
工事箇所	藤枝市岡部町野田沢 地内	
図面の種類	水路工縦断面図（1）	
縮尺	A1 1:125 A3 1:250	図面番号 20 / 28
	設計年月日 R7・6	
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課	

水路工縦断面図（2）

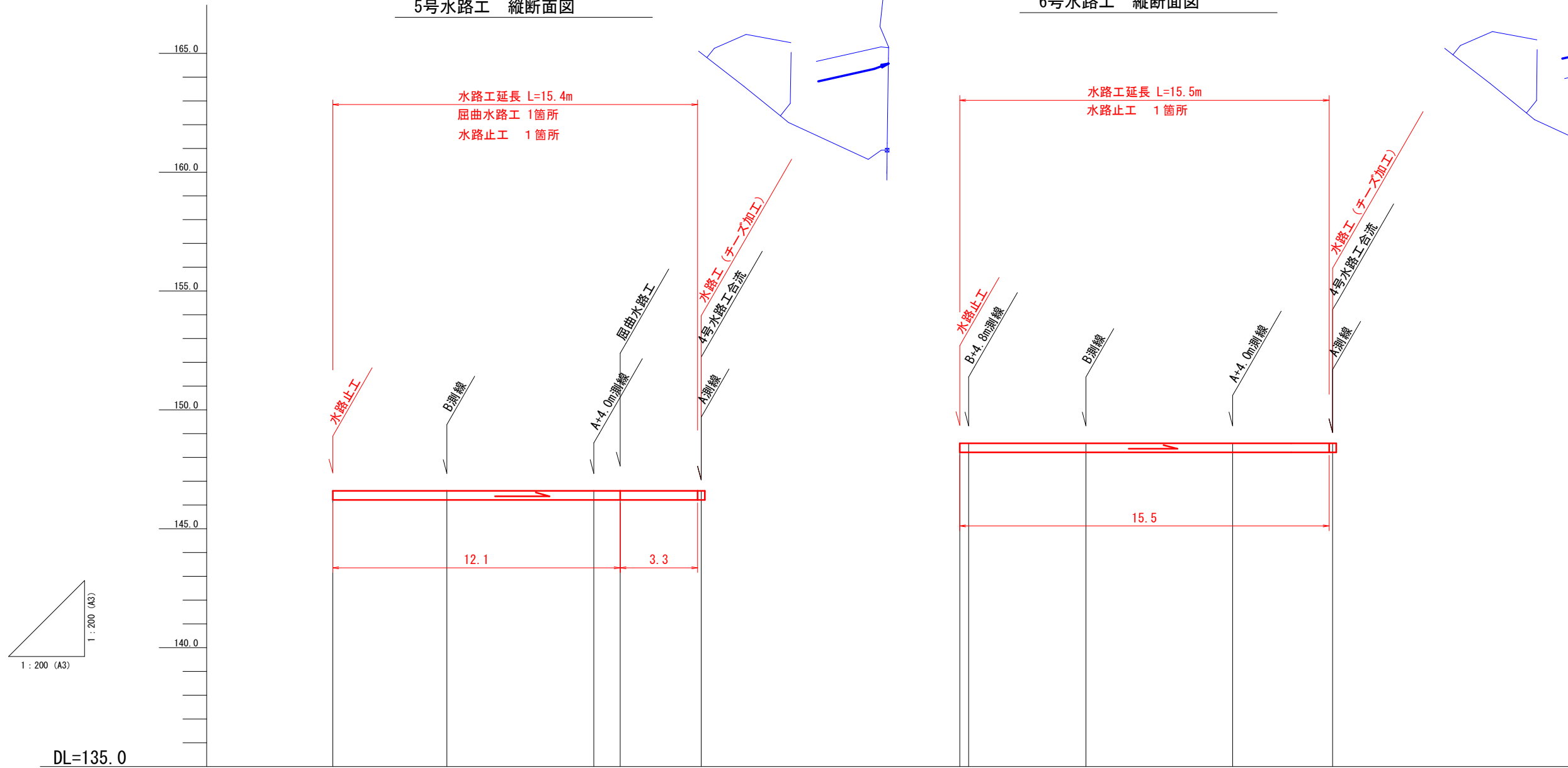
S=1：100 (A1)
S=1：200 (A3)

水路工路線図

水路工路線図

5号水路工 縦断面図

6号水路工 縦断面図



地盤高	m	146.59	146.59	146.59	146.59	146.59	148.59	148.59	148.59	148.59	148.59
追加距離	m	0.00	4.80	10.98	12.09	15.50	0.00	0.38	5.31	11.48	15.69
単距離	m	0.00	4.80	6.18	1.11	3.41	0.00	0.38	4.93	6.17	4.21
測 点											

※縦断面図はペーパーロケーションによる

工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地すべり対策工事		
工事箇所	藤枝市岡部町野田沢 地内		
図面の種類	水路工縦断面図（2）		
縮尺	A1 1：100 A3 1：200	図面番号	21 / 28
		設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

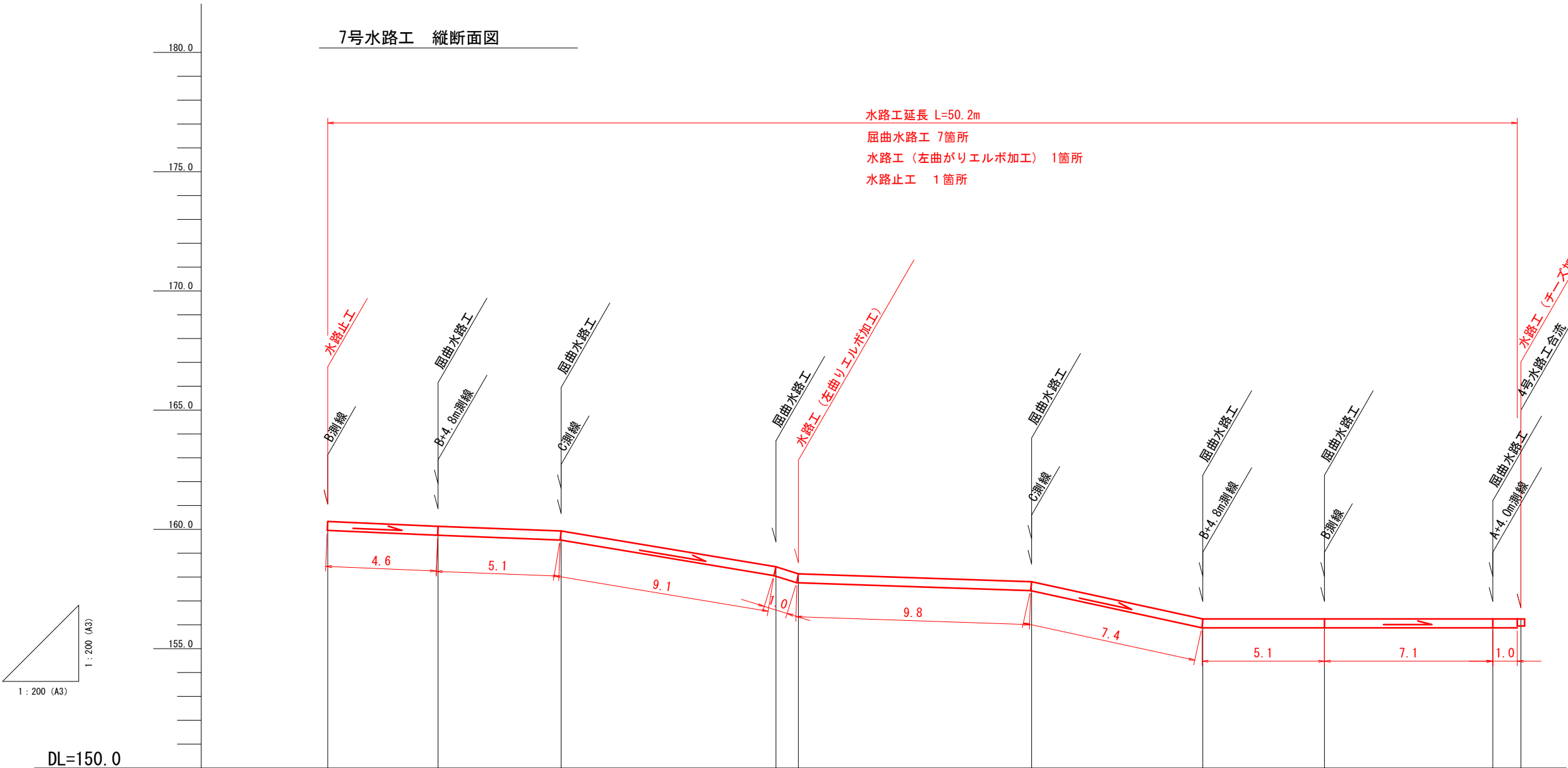
水路工縦断面図（3）

S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

水路工路線図

7号水路工 縦断面図

水路工延長 L=50.2m
屈曲水路工 7箇所
水路工（左曲がりエルボ加工） 1箇所
水路止工 1箇所



地盤高	m	160.33	160.13	159.93	159.70	158.14	157.81	156.25	156.25	156.25	156.25
追加距離	m	0.00	4.63	9.79	18.8	19.74	29.53	36.71	41.81	48.87	50.05
単距離	m	0.00	4.63	5.16	9.01	0.94	9.79	7.18	5.10	7.06	1.18
測 点											

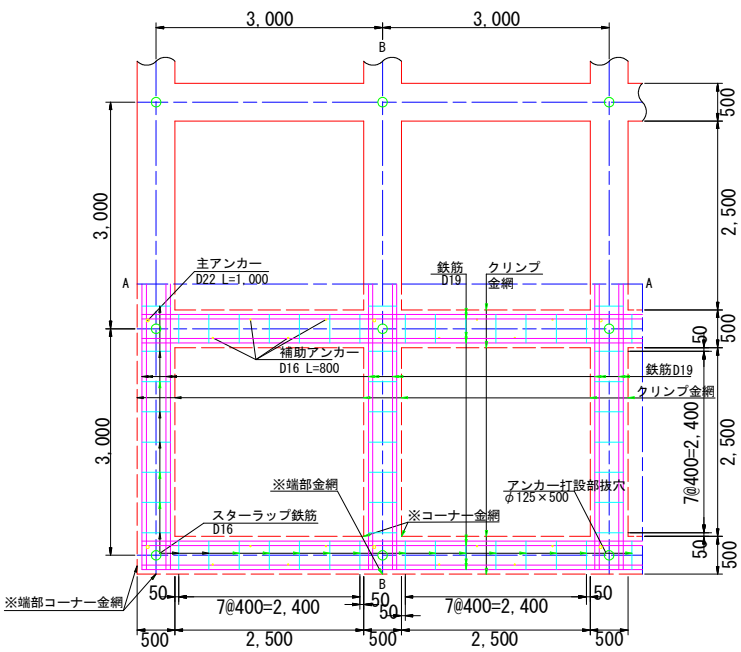
※縦断面図はペーパーロケーションによる

工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内だすべり対策工事		
工事箇所	藤枝市岡部町野田沢 地内		
図面の種類	水路工縦断面図（3）		
縮尺	A1 1:100 A3 1:200	図面番号	22 / 28
		設計年月日 R7・6	
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

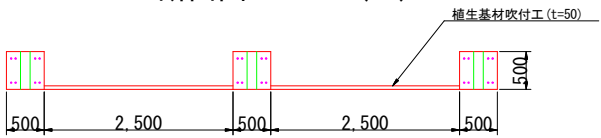
法枠工構造図

(アンカー工打設 有)
主鉄筋D19 スターラップD16 ピッチ400

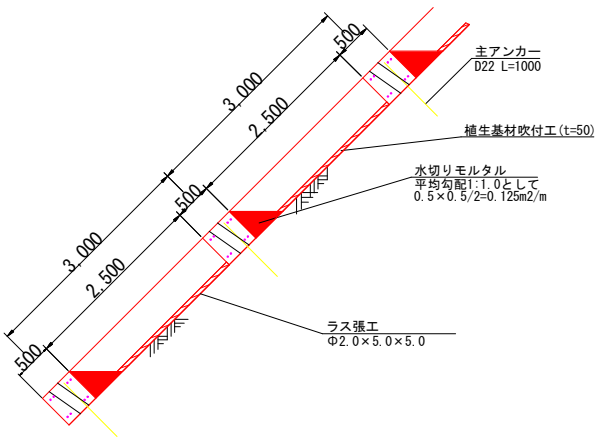
標準展開図・配筋図 1:50 (A1)
1:100 (A3)



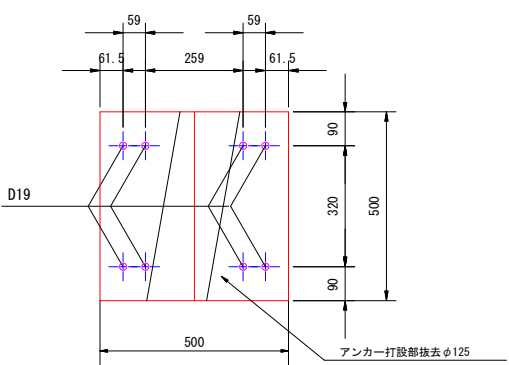
A-A断面図 1:50 (A1)
1:100 (A3)



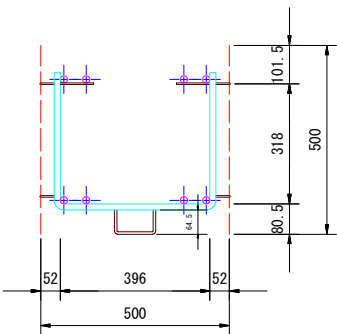
B-B断面図 1:50 (A1)
1:100 (A3)



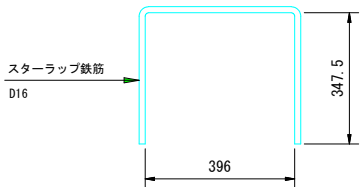
梁断面図 1:10 (A1)
1:20 (A3)



Q&Sフレーム 1:10 (A1)
1:20 (A3)

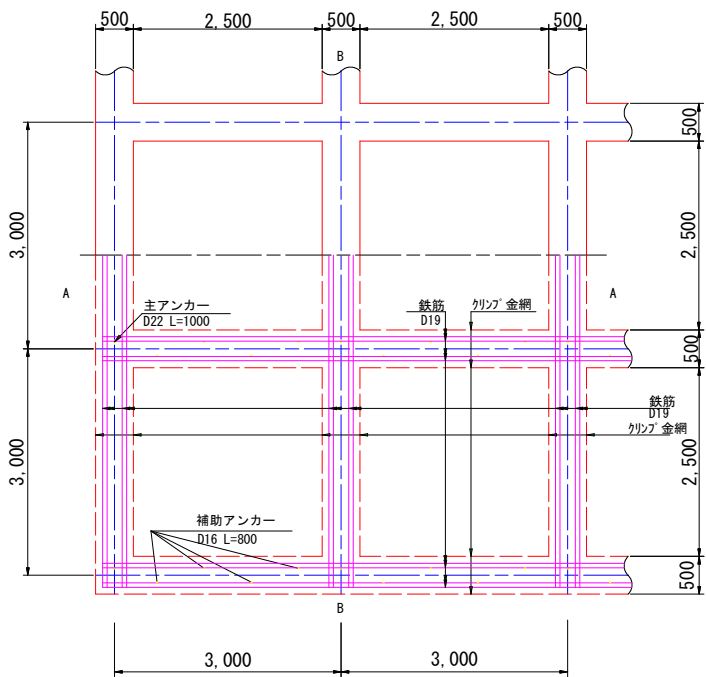


スターラップ上側鉄筋 1:10 (A1)
1:20 (A3)

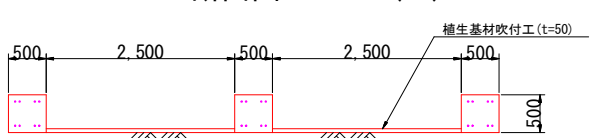


(アンカー工打設 無)
主鉄筋D19 スターラップD16 ピッチ400

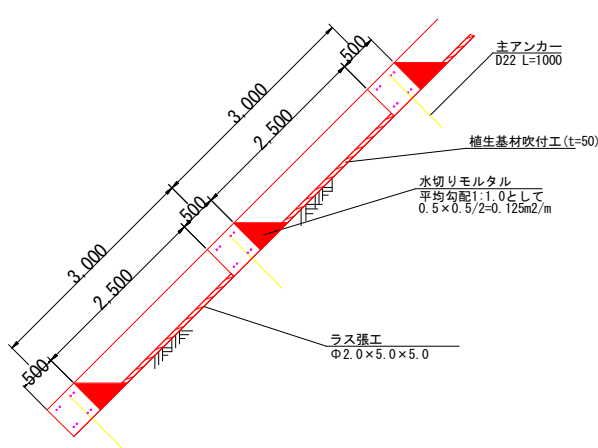
標準展開図・配筋図 1:50 (A1)
1:100 (A3)



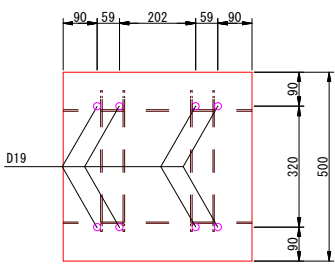
A-A断面図 1:50 (A1)
1:100 (A3)



B-B断面図 1:50 (A1)
1:100 (A3)



標準断面図 1:10 (A1)
1:20 (A3)

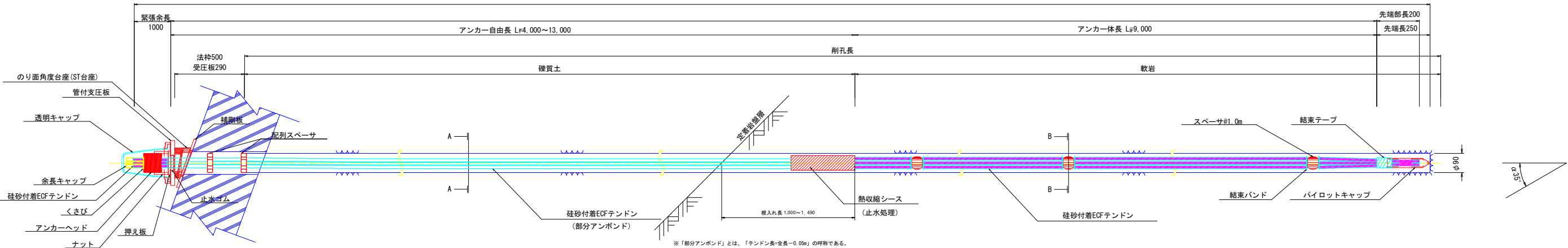


工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地すべり対策工事
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内
図面の種類	法枠工構造図
縮尺	図示
図面番号	23 / 28
設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課

アンカー工構造図

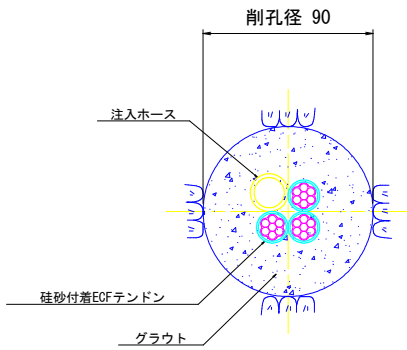
設計アンカー力 Td=270kN
初期緊張力 Td=270kN

構造図



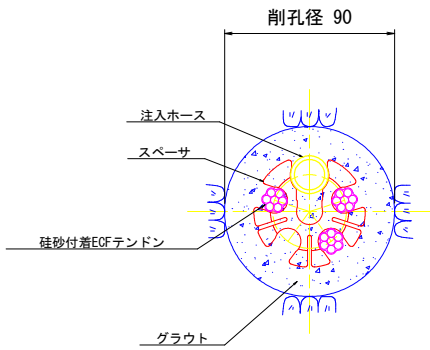
断面 A-A

S=1:2 (A1)
S=1:4 (A3)



断面 B-B

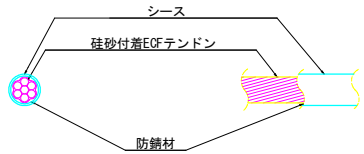
S=1:2 (A1)
S=1:4 (A3)



シリカ付着ECFテンドン

断面

S=1:2 (A1)
S=1:4 (A3)



側面

S=1:2 (A1)
S=1:4 (A3)

アンカー材料表

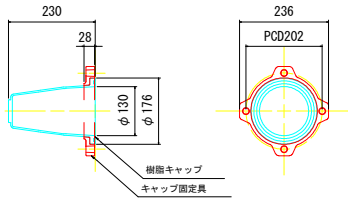
項 目	規 格	数 量	単 位	換 算
シリカ付着ECFテンドン (部分アンボンド)	EH05-3H (3×φ12.7)	-	kg	= (全長-0.05m) × 鋼線本数 × 0.774kg/m
頭部キャップ	S型	透明キャップ、材質：PC樹脂、アルミAC40相当	1	個
アンカーヘッド	G503	S45C相当 防食：無電解Niめっき (20μm)	1	個
ナット	G503	S45C相当 防食：無電解Niめっき (20μm)	1	個
くさび	ECF12.7	SCM415相当 防食：無電解Niめっき (20μm)	1	式
押え板	G503	SS400相当 防食：HDZT77めっき	1	枚
支柱板	PL5-3	SS400相当 防食：HDZT77めっき	1	枚
止水ゴム	G5-3	NBR45相当	1	個
余長キャップ	T05	高密度ポリエチレン	1	式
配列スペーサ	PS5-3	ポリエチレン	2	個
スペーサ	SS-5	ポリプロピレン	-	個
パイロットキャップ	POS-4	ポリプロピレン	1	個
結束バンド		66ナイロン	-	本
結束テープ		フィラメントテープ	-	m
注水ホース	φ16/20	高密度ポリエチレン	-	m
アンカー工増加工			1	式
セメントミルク		M/φ-50%	m3	= 0.09 × 2 × π / 4 × 削孔径 × ロス率 3.2

(1本当たり)

部材図

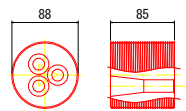
透明キャップ

S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



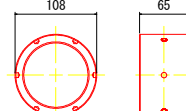
アンカーヘッド

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



ナット

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



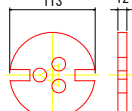
くさび

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



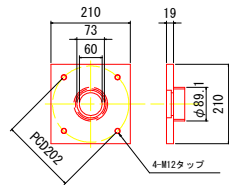
押え板

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



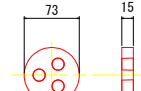
管付支柱板

S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



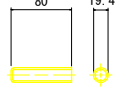
止水ゴム

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



余長キャップ

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



(本キャップは、テンドン余長を十分に被覆するものである。
必要に応じて、適正にカットして使用する。)

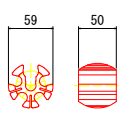
配列スペーサ

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



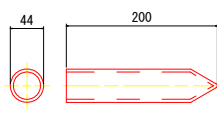
スペーサ

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



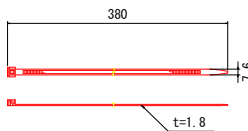
パイロットキャップ

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



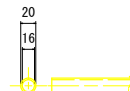
結束バンド

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



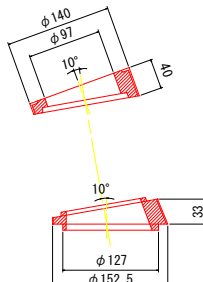
注水ホース

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



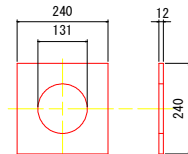
のり面角度台座(ST台座)

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



補剛板

S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)



※施工管理基準

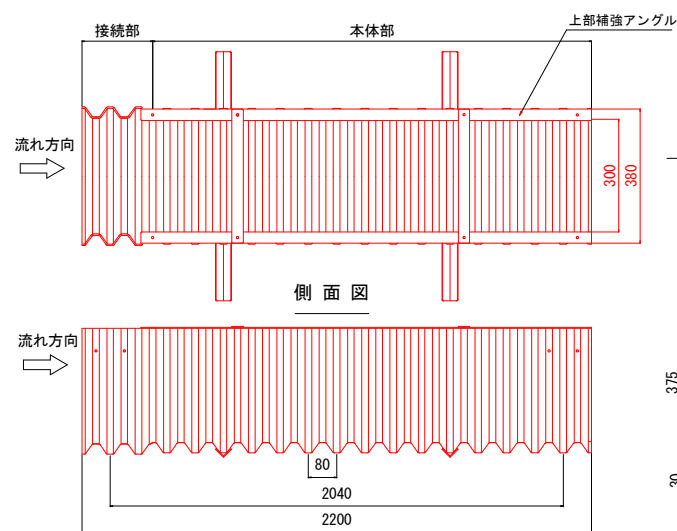
- 本アンカーの設計・施工は、「グラウンドアンカー設計・施工マニュアル B型アンカー工法」および関係する基準・要領などを参考の上、適正に実施する。
- アンカー体の設置地盤は、極限面摩阻抵抗 $f=0.04\text{N/m}^2$ が必要である。アンカー体設置地盤にて引張試験を実施して、当該地盤抵抗を確認すること。当該試験費は、別途清算する。
- アンカーヘッドは、アンカー定着時にナットから30mm浮かせること。
- アンカーの定着は、アンカーの残存引張力が設計プレストレス P_a 程度 ($\approx T_d$) となるように、セトロス・リラクセーション・変圧体設置地盤のクリープを考慮して適正に実施する。なお、地盤状態が緩軟・互層などの複雑な場合、現場条件で設定困難な場合は、簡便的に、定着直後の残存引張力が $1.20 \times P_a$ 程度を測定目標として、セトロス10mm程度の張力を測定し、定着する。
- 施工完了時の残存引張力の最小値は、設計プレストレス P_a の1.0倍以上を目標とし、定着緊張力確認試験などで確認する。
- 配列スペーサは、先端グラウト注入後のグラウト硬化前、支柱板背面の状態を考慮して、各部のシース部に密着する。配列スペーサの機能は、養生とアンカー直正試験または確認試験の終了後の張力・定着の前作業で、シースを支柱板内止水ゴムに直線的かつ円滑な状態で導通させることである。これに留意して配列スペーサを交付する。
- 頭部キャップ締付ボルトの締付トルクは、対角締めとし、仮締め3段階、本締め段階の工程の締付手順とする。仮締めトルクは、M12ボルト (S・L型) で①16.0Nm、②13.0Nm、③21.0Nmの3段階、M16ボルト (LL型) で①12.0Nm、②32.0Nm、③53.0Nmの3段階とする。

■施工管理基準

- アンカーの施工は、発注機関の「土木工事施工管理基準及び基準値など」および「グラウンドアンカー設計施工マニュアル 日本アンカー協会」の施工管理項目・管理基準に準じ、実施する。

工事名	令和7年度(市単) 岡部町野田沢地内地すべり対策工事
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内
図面の種類	アンカー工構造図
縮尺	図 示
図 示	図面番号 24 / 28
設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課

一般構造図 (1)



正面図

380

300

375

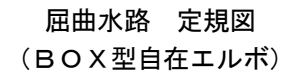
30

750

渡しアングル

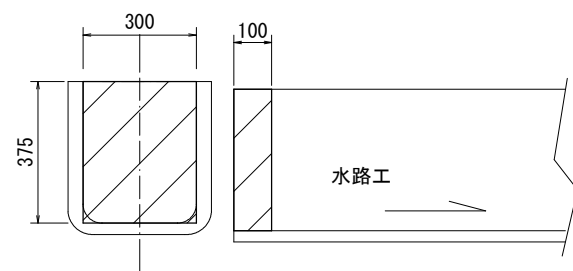
底部アングル(浮上抑止)

水路保護 材料表				10m 当たり
名称	規格	単位	数量	摘 要
植生土のう	0.5*0.3*0.1	袋	40.0	
アンカーピン	D13 L=500	本	160.0	4本/1袋



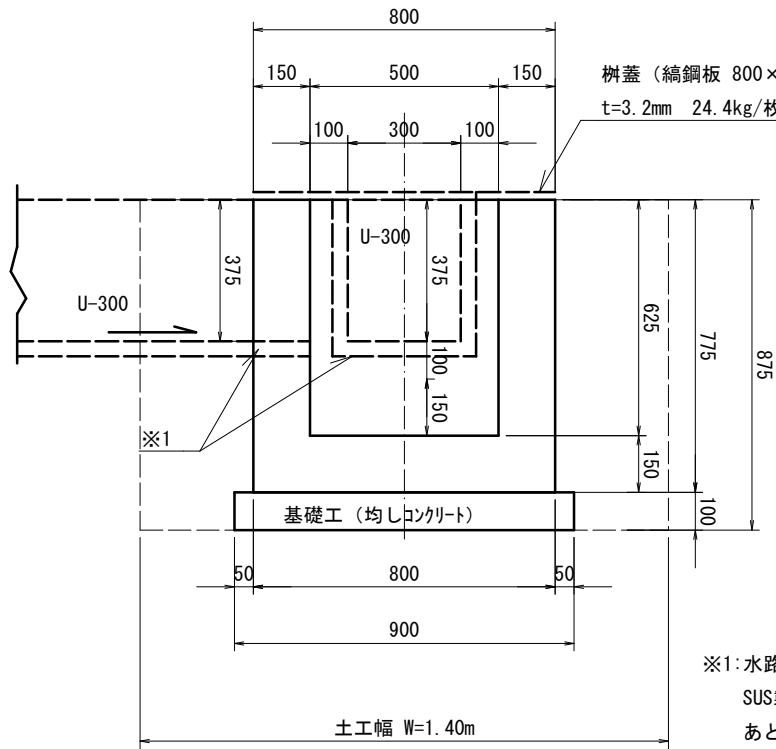
工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢内地すべり対策工事		
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 内地		
図面の種類	一般構造図（１）		
縮尺	A1 1:10 A3 1:20	図面番号	25 / 28
	設計年月日 R7・6		
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課		

S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)

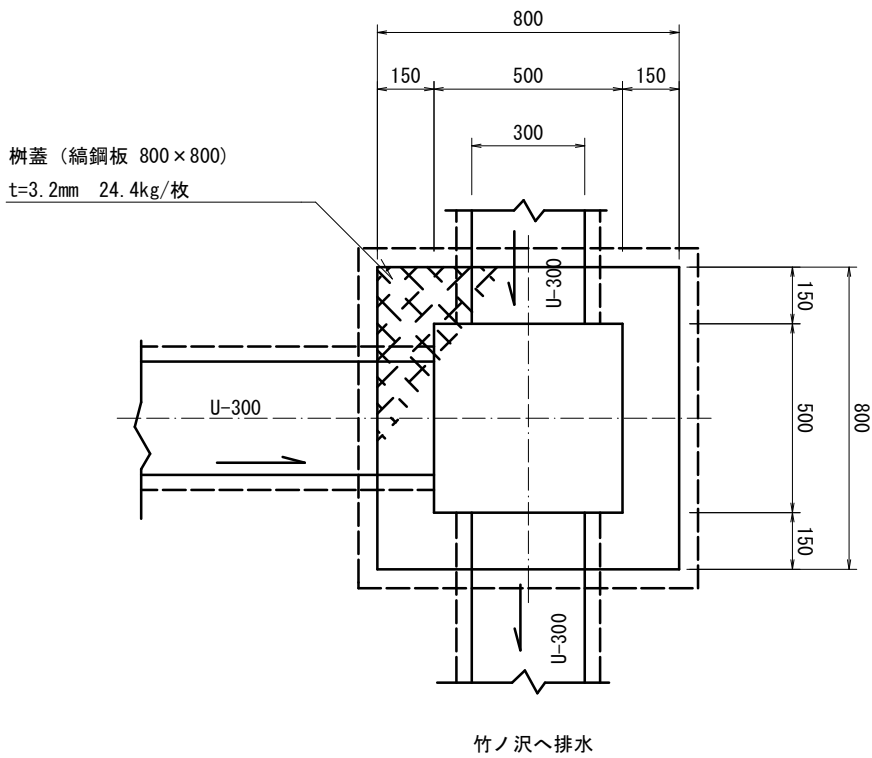


水路止工 材料表		1.0箇所 当たり		
名称	規格	単位	数量	摘 要
コンクリート	W×H×T=0.30×0.375×0.10 18-8-25BB W/C 60%以下	m ³	0.01	0.30×0.375 ×0.10m
型枠		m ²	0.2	0.30×0.375m×2

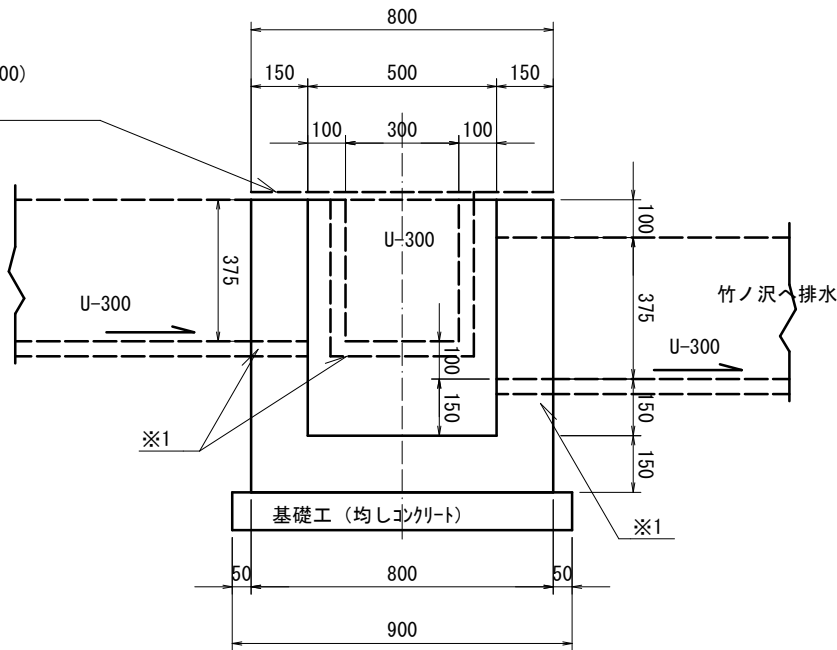
正面図



平面図



断面図

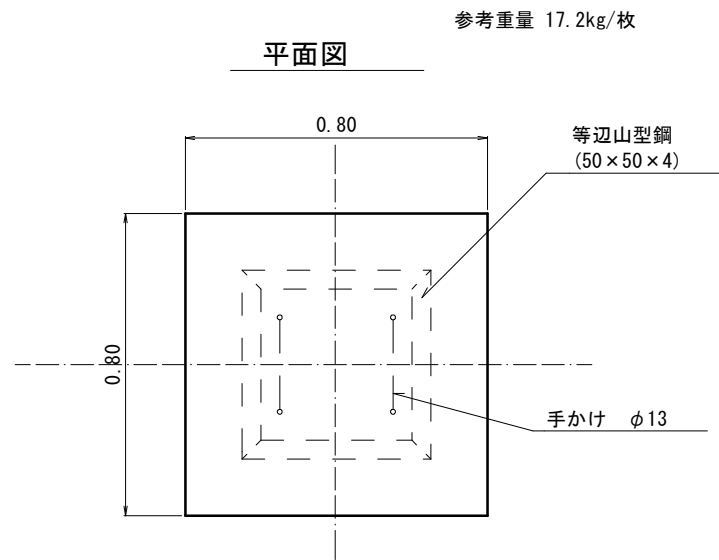


※1:水路のみ口、及び、吐け口は集水樹にアンカーで固定する
SUS製取付用平鋼 (t*W*L=3*25*250) × 3枚
あと施工アンカー (M8) × 9本
空隙はコンクリートを詰めて補修する

柵蓋 (縞鋼板)

S=1:10 (A1)
S=1:20 (A3)

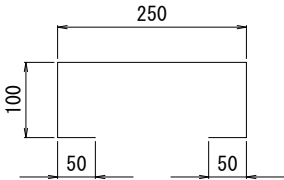
平面図



参考重量 17.2kg/枚

手かけ (D13)

S=1:5 (A1)
S=1:10 (A3)



集水樹工 材料表		1箇所当り		
名称	規格	単位	数量	備考
コンクリート	18-8-25BB W/C 60%以下	m ³	0.29	
型枠	合板	m ²	3.6	
基面整生	礫質土	m ²	0.8	
均しコンクリート	18-8-25BB	m ³	0.08	
型枠	合板	m ³	0.4	
水路取付用平鋼		kg	0.45	あと施工アンカー (M8) 3本/枚
柵蓋 (縞鋼板)	t=3.2mm 800×800	枚	1.0	25.12kg/m ²
掘削	礫質土	m ³	1.7	
埋戻	現地発生材	m ³	0.7	

柵蓋 (縞鋼板) 材料表		1.0枚当り		
名称	規格	単位	数量	備考
縞鋼板	800×800 t=3.2mm ※ 塗装面積 1.5m ²	枚	1.0	参考重量 17.2kg/枚
等辺山型溝	50×50×4 L=500mm×4 ※	m	2.0	参考重量 6.12kg/枚
手かけ鉄筋	D13 L=500mm ※	本	2.0	参考重量 1.1kg/枚

※錆止め塗装 2回塗り

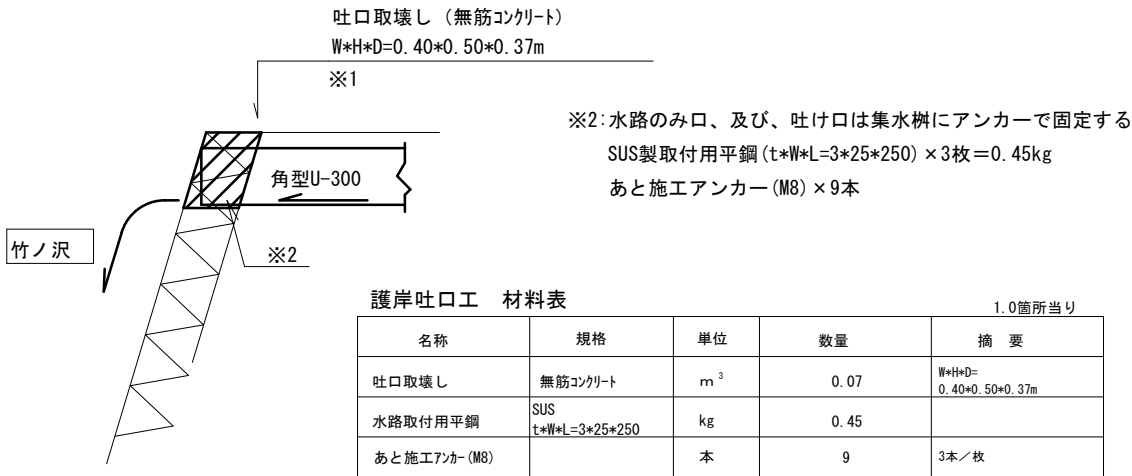
工事名	令和7年度 (市単) 岡部町野田沢地内地すべり対策工事	
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内	
図面の種類	一般構造図 (2)	
縮尺	A1 1:10 A3 1:20	図面番号 26 / 28
設計年月日 R7・6		
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課	

一般構造図（3）

護岸吐口工 標準図

S=1:25 (A1)
S=1:50 (A3)

断面図

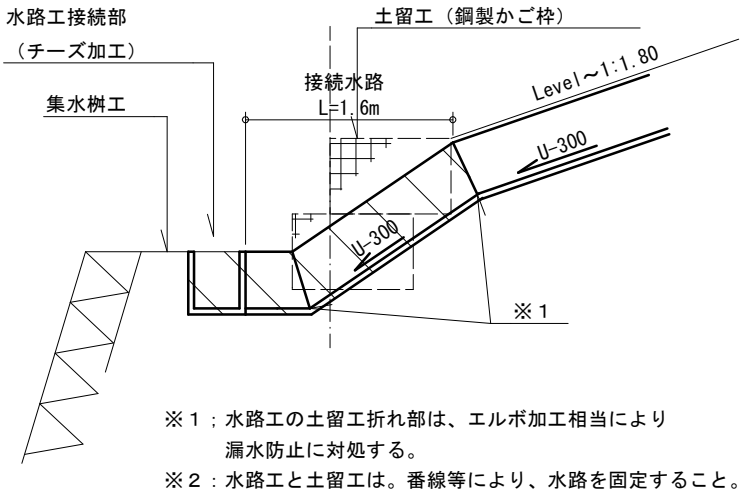


※1：吐け口部のコンクリート面・空隙は、モルタルにて補修すること。

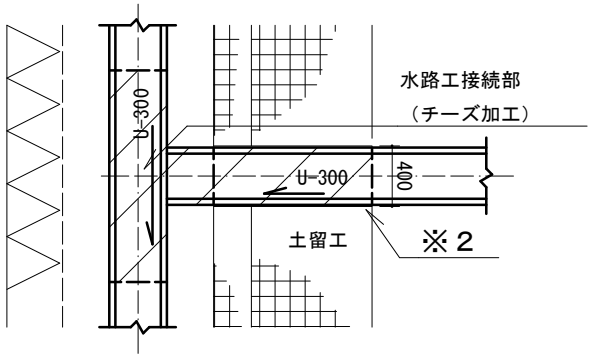
土留工：接続水路部 一般図

S=1:25 (A1)
S=1:50 (A3)

断面図



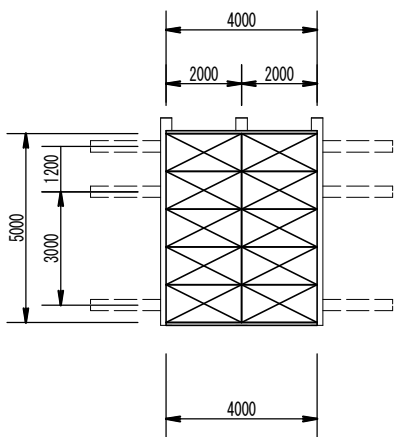
平面図



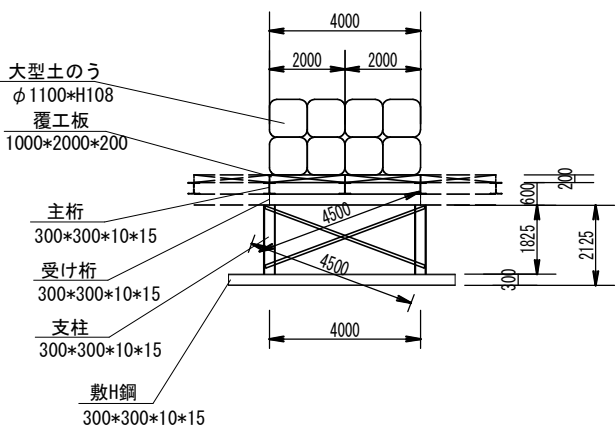
仮栈橋工 標準図

S=1:50 (A1)
S=1:100 (A3)

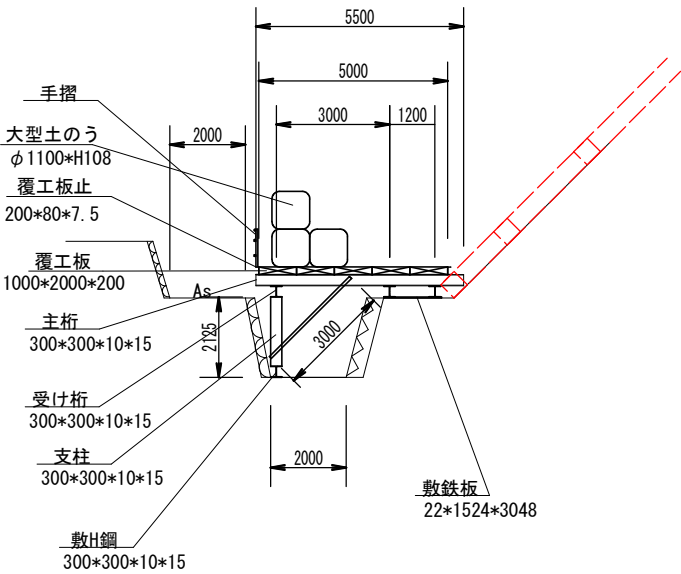
平面図



正面図



側面図



仮栈橋工 材料表

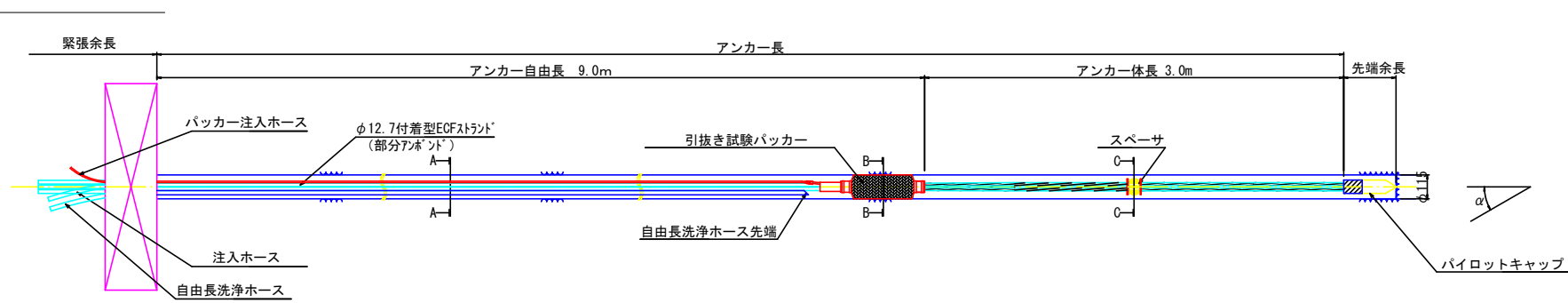
細別	名称	規格	単位	数量	摘要
架設・撤去工	主桁（L=5m）	H-300×300×10×15	t	0.93	93kg/m
覆工板設置・撤去工	覆工板	1000×2000×200	m ²	20.0	430kg/枚
橋脚設置・撤去工	受け桁	H-300×300×10×15	t	1.12	93kg/m
	主桁	H-300×300×10×15	t	0.34	93kg/m
	敷H鋼	H-300×300×10×15	t	0.37	93kg/m
	斜材	L-75×75×9 L=4.5m	t	0.09	9.96kg/m
	斜材	L-75×75×9 L=3.0m	t	0.06	9.96kg/m
	敷鉄板	22×1524×3048	枚	1.3	802kg/枚

工事名	令和7年度（市単） 岡部町野田沢地内地すべり対策工事	
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内	
図面の種類	一般構造図（3）	
縮尺	図示	図面番号 27 / 28
	設計年月日 R7・6	
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課	

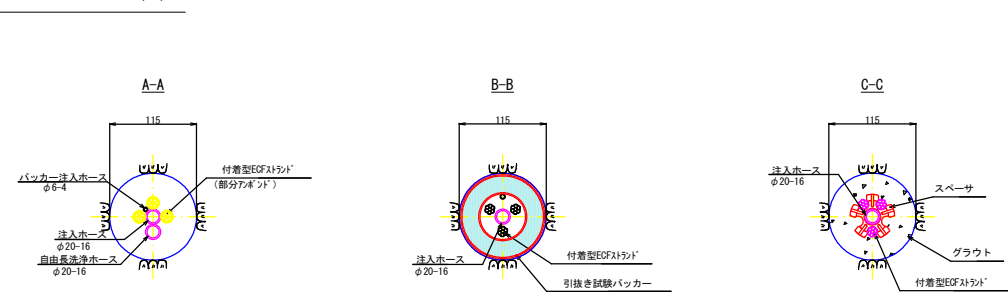
試験アンカー工標準図

一般構造図（４）

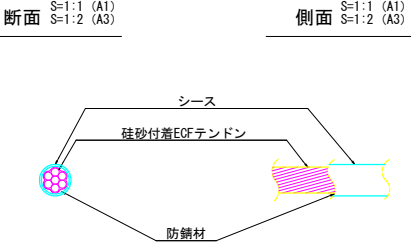
標準図



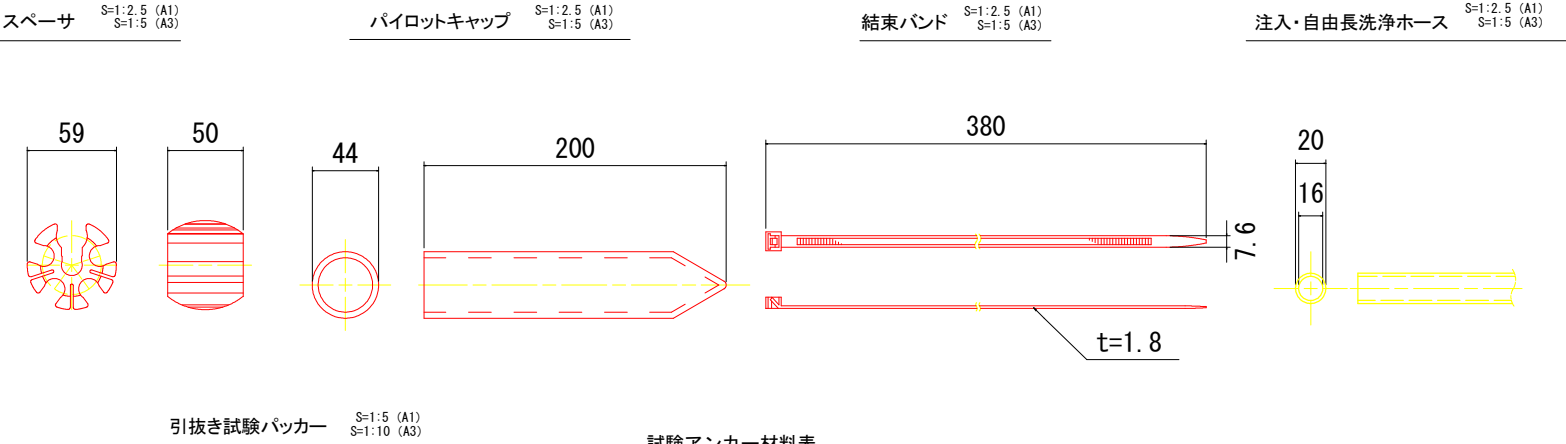
断面図



硅砂付着ECF tendon



部材図



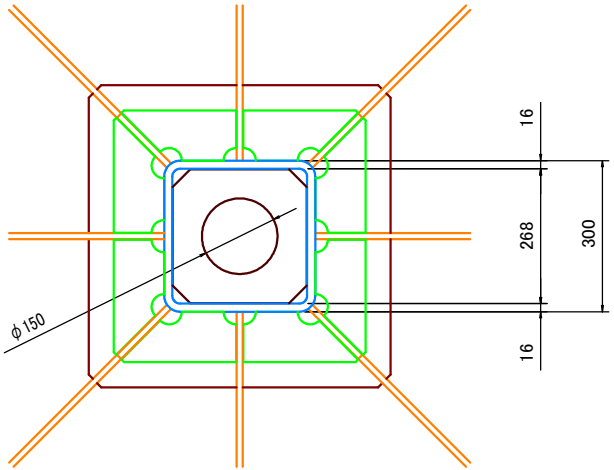
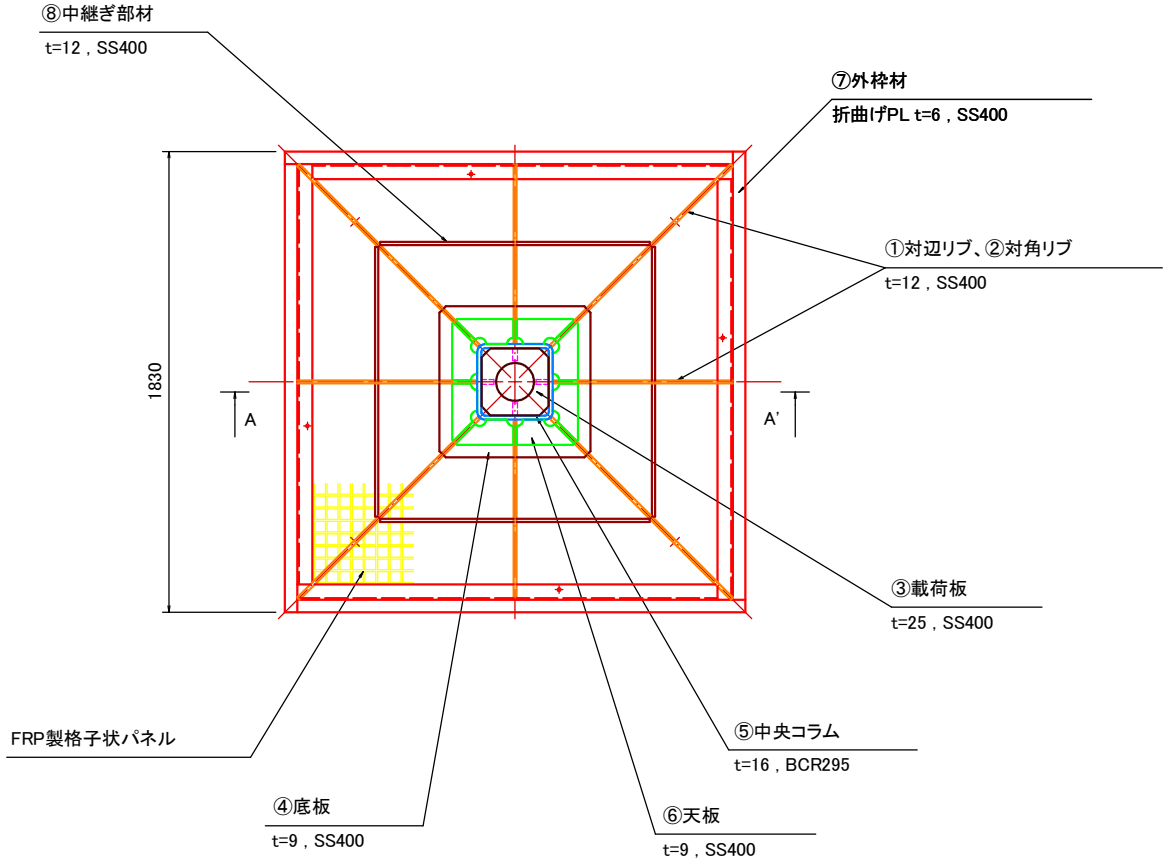
試験アンカー材料表

項目	規格	数量	単位	換算
硅砂付着ECF tendon (部分アンボンド)	BH05-3H (3×φ12.7) 硅砂付着ECF tendon	41.1	m	=(全長-0.05m)×鋼線本数×0.774kg/m
注入ホース	φ16/20 高密度ポリエチレン	13.5	m	
パイロットキャップ	PGS-4 ポリプロピレン	1	個	
スペーサ	SS-5 ポリプロピレン	3	個	
結束バンド	AB350	6	本	
結束テープ		10.5	m	
基本試験用パッカー	筒孔径φ115mm用 4用	1	枚	
パッカー注入ホース	4/6	10.4	m	
自由長洗浄ホース	16/20	9.9	m	

(1本当たり)

受圧板構造図

(1830×1830 Td=350kN用) S=1:15 (A1)
S=1:30 (A3)



中央部詳細図

※□240×240mmの支圧プレートを使用下さい。

仕様

製品重量:303kg (鋼製フレーム 245kg+FRP製格子状パネル 58kg)
表面処理:溶融亜鉛めっき + ウレタン塗装

工事名	令和7年度(市単) 岡部町野田沢地内地すべり対策工事
工事箇所	藤枝市 岡部町野田沢 地内
図面の種類	一般構造図(4)
縮尺	図示
図面番号	28 / 28
設計年月日	R7・6
事務所名	藤枝市 都市建設部 基盤整備局 河川課